

# ひつとスラン 港北

港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画



©横浜市港北区ミズキー

港北区役所・港北区社会福祉協議会

<平成 26 年度版>

# 目 次

## 第1章 「ひっとプラン港北」区全体計画

- 区全体計画 3か年の振り返りと平成26年度の主な取組 . . . . . 1

## 第2章 13地区計画

- 日吉地区 . . . . . 光と活力に満ちあふれる日吉 . . . . . 14  
～一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち～
- 綱島地区 . . . . . 元気でふれあうまち 綱島 . . . . . 17
- 大曽根地区 . . . . . いつまでも住んでいたい町 ハートフル大曽根 . . . . . 21
- 樽町地区 . . . . . 思いあいのまち 樽町 . . . . . 24
- 菊名地区 . . . . . みんなで支えあうまちづくり . . . . . 28
- 師岡地区 . . . . . わが町師岡 ー安全・安心・住みよい町づくりー . . . . . 32
- 大倉山地区 . . . . . 『あいの町大倉山』 . . . . . 36  
ーふれあい・支えあい・助けあいー
- 篠原地区 . . . . . 「わがまち篠原」 . . . . . 40
- 城郷地区 . . . . . たすけあうまち城郷 . . . . . 44
- 新羽地区 . . . . . 「和・輪・話」のまち につば . . . . . 48  
平和・福祉の「和」、みんなが手をつなぐ「輪」、  
みんなが話し合う「話」
- 新吉田地区 . . . . . いいな！みんなのまち新吉田 . . . . . 52
- 新吉田あすなろ地区 . . . . . もっと・ホットに「あすなろ」 . . . . . 55
- 高田地区 . . . . . みんなが笑顔、助け合いのまち高田 . . . . . 59

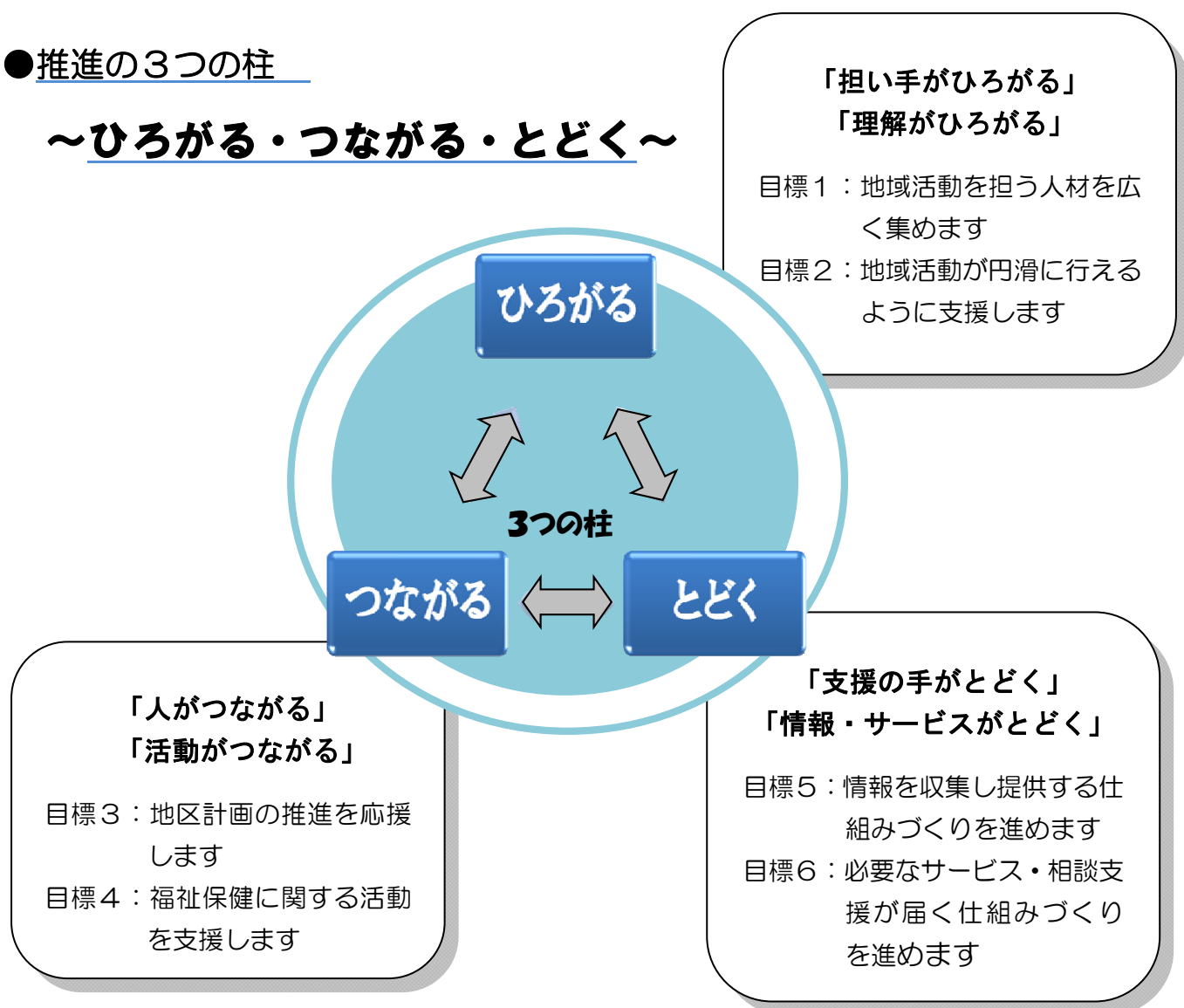
# 「ひっとプラン港北」区全体計画 3か年の振り返りと平成26年度の主な取組

「ひっとプラン港北」は推進4年目を迎えました。区役所（以下、区）と区社会福祉協議会（以下、区社協）は、区内13地区の取組（地区計画）の支援を行うと同時に、「ひろがる」「つながる」「とどく」の3つの柱と6つの目標に沿って区計画に取り組んできました。

今年度もその取り組みを進めるとともに、平成28年度から始まる第3期地域福祉保健計画の策定に向け、これまでの振り返りと現状の課題把握、今後の取組方針の確認を行っていきます。

## ●推進の3つの柱

### ～ひろがる・つながる・とどく～



# ひろがる

## 目標 1：地域活動を担う人材を広く集めます

地域の福祉保健活動を担う新たな人材の育成や交流を行い、担い手の拡充を図ります。

取り組み目標	平成 23～25 年度の振り返り
<p><b>●担い手の育成・発掘</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 様々な機会を通じて担い手の育成に取り組みます。</li> <li>◆ 地域での福祉保健活動を支えるコーディネーターを育成します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ボランティアに対するニーズを把握し、できるだけその近隣の地域で担い手を発掘するため、狭いエリアの住民を対象としたセミナーを開催しました。このことによって活動につながることもできましたが、継続して支援することで活動の定着につなげる必要性も感じています。今後もさらに住民理解を得るために啓発活動を進める必要があります。【区社協】</li> <li>◆ 区ボランティアセンターは、区民活動支援センターと情報交換の機会を持ち、お互いの役割を確認しました。また、登録ボランティアの情報を地域ケアプラザに提供する仕組みをつくることで、ボランティアの活動の拡がりを支援しました。今後も担い手の支援をする機関との連携を深めていきます。【区社協】</li> <li>◆ 地域活動のコーディネーターの役割を期待される、地域ケアプラザや地区センター等の職員を対象にした研修を行いました。種別の違う施設の職員同士が交流する良い機会となりましたが、コーディネーター育成の効果は十分ではありませんでした。継続して取り組みが必要です。【区】</li> </ul>
<p><b>●担い手の交流</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域で活動している個人・団体が、交流することによって課題の共有や協働のきっかけとなるような機会を増やします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 区域で活動をしている個人や団体同士が情報交換と課題の共有を行うために、交流の機会をつくってきました。担い手のスキルアップや、共通の目標を持って協働できる仕組みをつくるために、今後も継続した開催が必要と考えています。</li> <li>◆ 同じエリアで活動するボランティア同士の交流や担い手の発掘を目的に、地域の担い手ネットワークがたちあがっている地区があります。個々に活動している団体同士が情報交換をすることが活動内容の充実につながっています。</li> </ul>



## 平成 26 年度の主な取り組み

### ●担い手の育成・発掘

- ボランティアセンター機能の充実  
地域ケアプラザ等のボランティアコーディネートを行う施設との連携強化。
- ボランティア講座、セミナー  
テーマを明確にした実践的な講座の実施（傾聴講座、精神保健福祉ボランティア講座）。  
障がい児の移動に関する出張セミナーと体験ボランティア、見学会の実施。
- 人材育成研修  
地域活動団体や人材のコーディネートを期待される職員等を対象とした研修。
- 若い担い手の育成  
「ボラリーグ☆こほく」（夏休みおよび春休み期間中の学生ボランティア体験）の実施。  
「こほく☆なつとも」（学齢障がい児夏休み余暇支援事業）に参加するボランティアに向けた障がい理解の講座を開催。

### ●担い手の交流

- ボランティア交流会  
区社協ボランティアセンター登録者の交流会。
- 『地域のチカラ応援事業』団体交流会

## 目標2：地域活動が円滑に行えるように支援します

地域での見守り活動等が円滑に行われるような仕組みづくりを支援します。

また、地域の福祉保健活動が活性化するような支援を行います。

取り組み目標	平成 23～25 年度の振り返り
<p><b>●地域活動が円滑に進むための環境づくり</b></p> <p>◆ 個人情報に基づいた正しい理解のもとに活用され、地域での見守り活動が円滑に進むよう、日頃から地域の自主的な支えあいの取り組み等を支援します。</p>	<p>◆ 「同意方式」「手上げ方式」を含め、134 の自治会町内会が現在災害時要援護者支援に取り組んでいます。しかし、取組方法は地区により様々で、個人情報の取り扱いや、担い手不足など課題を抱えている地区も多くあります。地域の特性に応じて柔軟に取り組めるよう、きめ細かい支援を行うことが必要です。【区】</p> <p>* 災害時要援護者支援実施地区（自治会町内会） 126 地区（H23）→ 134 地区（H25）／全 151 地区</p> <p>* 災害時要援護者支援事業 同意方式への同意率 50.0%（H23）→ 60.5%（H25）</p> <p>◆ 「災害時要援護者の個人情報提供（同意方式 H20～、情報共有方式 H25～可能）」「ひとり暮らし高齢者地域で見守り推進事業（H24～）」と、区が保有する個人情報を地域に提供する仕組みができてきましたが、その個人情報の取り扱いに関する理解は十分とは言えません。地域住民への啓発を様々な機会を通じて行っていきます。また、類似の事業がいくつもあってわかりにくいという声があがっているため、改善する必要があります。【区】</p>
<p><b>●福祉保健活動の支援</b></p> <p>◆ 補助金交付や広報、団体同士の交流の場づくりなどを行うことにより、地域の方々が取り組む活動の活性化と継続への支援を行います。</p>	<p>◆ 地域で活動する団体に対して、活動経費の助成を行い、あわせて活動の広報や助成団体同士の交流促進を行うことにより活動の支援をしています。助成額は増加しており、新たな活動も立ち上がっていますが、安定的な活動の継続のための支援も必要と考えています。</p> <p>* 地域のチカラ応援事業 3,300 千円（H23）→ 3,900 千円（H25）</p> <p>* 港北みんなの助成金 22,163 千円（H23）→ 23,377 千円（H25）</p>

## 平成 26 年度の主な取り組み

### ●地域活動が円滑に進むための環境づくり

- ・災害時要援護者名簿の地域への提供と取組の支援

「同意方式」による地域への名簿提供の他、希望する自治会町内会には「情報共有方式（※）」による名簿提供も可。

※横浜市震災対策条例に基づき、本人からの拒否の申し出がない限り行政が保有する要援護者の情報を地域に提供

### ●福祉保健活動の支援

- ・『地域のチカラ応援事業』（補助金交付、後援名義使用承認）

チャレンジコース（補助金上限 30 万円）福祉保健分野に 4 事業に補助金を交付。  
（全 54 事業）

- ・『港北みんなの助成金』

269 件（助成額 22,984,091 円）の事業に助成を決定。

# つながる

## 目標3：地区計画の推進を応援します

地区ごとの特徴や課題に応じて地域の方々が主体となって進める活動を支援します。

取り組み目標	平成 23～25 年度の振り返り
<p>●地区計画推進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 区・区社協・地域ケアプラザ等の職員が連携して地区計画推進を支援します。</li> <li>◆ 活動の広報や担い手の育成、新たな組織との連携支援などによって活動の拡がりを促します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 13の地区ごとに地区計画推進委員会が組織され、地区計画サポートスタッフ（区、区社協、地域ケアプラザの職員で構成）が支援を行いました。サポートスタッフには、今後次期計画策定に向け、地域課題のアセスメントと推進の振り返り支援が求められます。</li> <li>◆ 1年間の取組を振り返り、今後の取組目標を確認するため、地区計画書を毎年更新し、全戸配布（一部回覧）しています。平成 25 年度（3 年目）の計画書は地区計画への取組を広報する媒体として、地区ごとに工夫がこらされました。実際に活動への参加につなげるためには、計画書を配布するだけでなく、さらに有効な活用方法を検討することも必要と考えています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 地区計画書への情報掲載例（H25） <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会町内会の区分 日吉、樽町、師岡、城郷、新羽</li> <li>・行事、イベントの写真 綱島、大曽根、菊名、太尾、新吉田</li> <li>・イベントカレンダー 樽町、新羽</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>◆ 地域の実情によって各地区の取組内容は様々ですが、担い手確保や住民への啓発など、共通の課題も多くあります。これらの課題に対して、区全体計画で取組目標として掲げるほか、他地区の先進事例を紹介する機会をつくり、活動への一助としました。</li> </ul>

## 平成 26 年度の主な取り組み

### ●地区計画推進支援

- ・平成 26 年度版地区計画書配布  
自治会町内会を通じた全戸配布。発行部数約 13 万部。
- ・『港北ほくほくフェスタ』 10 月 24 日（金）開催予定  
各地区の取組や、活動のヒントとなる事例の紹介。
- ・次期計画策定準備  
データ分析やニーズ調査による地域課題の把握、分析。

## 目標 4：福祉保健に関する活動を支援します

地域の方々や団体が交流する場をつくり、ネットワークづくりに関する支援を行います。

取り組み目標	平成 23～25 年度の振り返り
<p>●<b>誰もが健康で生き生きと暮らせる地域づくり</b></p> <p>◆ 次世代を担う子どもたちが、地域で見守られながら、健やかに育つよう、子育てを地域全体で支えるしくみを整えていきます。</p> <p>◆ 多くの人が関心を持ち、参加しやすい健康づくりをテーマとした取り組みを、地域の人材と連携しながら実施していきます。</p>	<p>◆ 子どもたちが地域と関わりながら安心して暮らせるよう、地域住民が主体となった防犯活動や、様々なイベントが行われています。地域全体が子育て世帯に関心を持ち、支えていく風土をつくるため、地域や学校、子育て支援関係機関等と連携して取り組みを行っていくことが必要と考えています。</p> <p>◆ 身近な場所で住民が日常的に健康づくりや介護予防に取り組めるよう、仲間づくりや活動を継続するための支援を行ってきました。近年は、住民の健康や介護予防に関する意識が高まっています。今後は地域の状況に応じた柔軟な支援方法を検討することと、活動の推進役となる人材を増やしていくことが課題です。</p> <p>* 元気づくりステーション（※事業開始 平成 24 年度～） 0 か所（H23）→ 6 か所（H24）→ 11 か所（H25）</p>
<p>●<b>地域とつながる交流の場づくり</b></p> <p>◆ より身近な地域で住民同士が活発に活動し、交流するための場や機会を増やしていきます。</p>	<p>◆ 町内会館や地域ケアプラザ、地区センター等を会場として、世代を問わず気軽に住民同士が交流できる場が増えてきました。また、特に転入世帯の多い地域では、地域主催で異世代交流イベントが多く企画されています。住民同士の関係が希薄になり、子育てサークルのような自主グループ活動も減少してきている中、仲間づくりへの支援も必要です。</p> <p>* 地域における交流サロン等の活動 66 か所（H25 地区社協把握数）</p> <p>* 常設の交流施設数 11 か所 （地域子育て支援拠点、親と子のつどいの広場、みんなの居場所、地域交流サロン）</p> <p>◆ 年々整備が進んでいる保育所は、近隣の子育て世帯の支援や交流の場としての機能を拡充しています。民間事業者を含む多様な施設が幅広い世代の住民交流の場となるような検討も必要と考えています。</p> <p>* 認可保育所数 43 か所（H23）→ 57 か所（H25）</p>

<p><b>●支援者のネットワークづくり</b></p> <p>◆ 支援が必要な人を支える人たちが連携できるよう、支援者同士の交流や課題共有の場をつくります。また、支援者のスキルアップを図ります。</p>	<p>◆ 複雑化、専門化する要支援者のニーズに対して的確に対応できるよう、専門機関や事業者が連携する仕組みづくりと職員のスキルアップを行ってきました。今後は当事者や地域組織とも連携を強化し、より質の高い支援を行っていきます。</p> <p>* 支援者ネットワークの例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・港北区高齢者支援ネットワーク (在宅医療に関わる保健・医療・福祉関係者の連絡会)</li> <li>・認知症連絡会／虐待防止連絡会／成年後見サポートネット</li> <li>・こはま高次脳機能障害者支援者ネットワーク</li> <li>・港北区自立支援協議会</li> <li>・移動事業所連絡会（障がい者の移動に関わる事業所の連絡会）</li> <li>・子育てネットワーク会議</li> <li>・区社協各分科会</li> </ul>
--	---

## 平成 26 年度の主な取り組み

### ●誰もが健康で生き生きと暮らせる地域づくり

#### ・『元気づくりステーション』

活動および新規立ち上げ支援の継続（26年度新規立ち上げ1か所／計12か所）。

#### ・ウォーキング支援

ウォーキングサポーターの育成とウォーキング活動支援。

よこはまウォーキングポイント（市事業）。

#### ・ロコモティブシンドローム（※）予防啓発

講演会の開催（10月15日）。

※「運動器（身体活動に関わる骨・筋肉・関節・神経などの総称）の障害」により「要介護になる」リスクの高い状態になること。

### ●地域とつながる交流の場づくり

#### ・「サロン」や「交流の場」づくり と運営支援

住民が主体となって運営する子育てサロンや障がい児の交流会、異世代交流サロンなどの立ち上げや運営支援。

#### ・『みんなの居場所』

区内4か所の居場所に対する運営資金助成。

### ●支援者のネットワークづくり

#### ・港北区高齢者支援ネットワーク

港北区で在宅医療に携わる保健・医療・福祉関係者のネットワークづくりと従事者のスキルアップ。

#### ・保育所機能の拡充

身近な子育て支援施設としての役割の拡充。

公私合同の育児講座、赤ちゃんサロン（0歳児親子の交流と育児相談）、ベビーステーションの実施。

**目標5：情報を収集し提供する仕組みづくりを進めます**  
 支援を必要とする人に対して、より届きやすい情報提供のあり方を検討するとともに、  
 地域活動団体が行う情報発信を支援します。

取り組み目標	平成 23～25 年度の振り返り
<p>●<b>必要な人に必要な情報が届く仕組みづくり</b></p> <p>◆ 高齢者や障がい者、子育て中の世帯などに、正確でわかりやすい情報を提供していくとともに、より「とどきやすい」方法を検討します。</p>	<p>◆ 情報機器の発達に伴い、障がい者が情報を入手しやすくなりましたが、複雑な福祉制度等について正確な情報を得ることは困難が伴う場合も多くあります。区社協が障がい者の移動に関する情報を総合的に提供する相談窓口を開設して3年が経過し、よりニーズにあったサービスの情報を提供できるようになってきました。</p> <p>◆ 核家族で身近に頼る人が少ない子育て世帯が増えている現状に対応し、子育て情報に関するメールマガジンの配信を行ってきました。あわせて従来の紙媒体による子育て情報も提供することにより、より多くの方に情報が届くようにしています。</p>
<p>●<b>福祉保健活動に関する情報発信</b></p> <p>◆ ホームページや広報紙などを通じて地域の福祉保健活動に関する情報を提供し、活動の活性化や担い手の拡充を図ります。</p>	<p>◆ 近年、情報発信の手段は紙媒体から電子媒体が中心になってきています。区や区社協でも従来の紙媒体とあわせて、ホームページ等による情報の充実を図ってきました。世代や目的にあわせて様々な媒体を活用し、効果的な情報発信を行っていくことが必要です。</p>
<p>●<b>地域からの情報発信に対する支援</b></p> <p>◆ 技術的支援や仲間づくりなどを通じて、福祉保健活動に関する地域の方々自らの情報発信を支援します。</p>	<p>◆ 地域の活動を積極的にその地域の住民に広報することで、活動を拡げていこうという動きが各地でありました。イベントカレンダーの発行やホームページの立ち上げ等、手段は様々ですが、地域のニーズに応じてアドバイザーを紹介するなどの支援を行っています。</p> <p>* 地域住民による情報発信の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントカレンダー 大曾根、樽町、師岡、新羽</li> <li>・ホームページ 箕輪（日吉）、綱島、師岡、篠原、高田</li> </ul>



## 平成 26 年度の主な取り組み

### ●必要な人に必要な情報が届く仕組みづくり

- ・移動情報センター『おでかけ GO！港北』（障がい児・者の移動に関する相談窓口）の機能充実  
移動支援に関する情報提供に加え、実際のサービス利用につながるようなコーディネート機能の向上。（近隣区との連携、移動支援事業所連絡会の開催 等）
- ・子育て応援メールマガジン『ココめ〜る』  
3月末現在の登録者数 3,074 件。

### ●福祉保健活動に関する情報発信

- ・「ひっとプラン港北」地区計画の全戸配布
- ・福祉保健活動の紹介  
「広報よこはま港北区版」「ふくしのまど（タウンニュース掲載）」「地域力発見通信」などへの掲載。

### ●地域からの情報発信に対する支援

- ・地域のホームページ立ち上げ支援（講師紹介）



**目標 6：必要なサービス・相談支援が届く仕組みづくりを進めます**  
 支援が必要な人を支える仕組みづくり等、誰もが安心して暮らせるまちづくりを支援します。

取り組み目標	平成 23～25 年度の振り返り
<p><b>●地域で見守る仕組みづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域と支援機関が連携し、ひとり暮らし高齢者等の支援が必要な人を見守る仕組みをつくりまします。</li> <li>◆ 日常的な近所づきあいが安全で安心なまちづくりにつながることや、問題の早期発見の必要性を啓発します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域に住むひとり暮らし高齢者や、災害時に支援が必要な人等を把握し、日常的に見守っていくという機運が地域で高まってきました。地域の自主的な活動や行政からの名簿提供によってこれらの人を把握する仕組みはできつつありますが、多くの対象者に対してどのように支援を行っていくかが課題になっています。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>* 災害時要援護者支援実施地区（自治会町内会）【再掲】 126 地区（H23）→ 134 地区（H25）／全 151 地区</li> <li>* ひとり暮らし高齢者地域で見守り推進事業 名簿掲載者のうち、地域の見守りを希望した方の割合 25.9%（H25）</li> </ul> </li> <li>◆ 地域では、地区社会福祉協議会や自治会町内会が中心となり、徘徊高齢者の見守りや、交流サロン、配食・給食活動などの緩やかな見守りにつながる活動が多く行っています。活動に賛同する方を少しでも増やしていくよう、担い手の育成とあわせて取り組みを行っていきます。</li> </ul>
<p><b>●高齢者・子育て世帯等の孤立防止、虐待の予防への取り組み支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 高齢者や子育て世帯などが地域で孤立することなく生き生きと暮らせるよう、地域の方々との交流の場づくりや互いに助け合う活動の支援、相談支援の充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 虐待からの保護が必要な児童や支援が必要な保護者の増加に対して、支援にあたる職員のスキルアップや行政と地域との連携強化につとめてきました。同時に、出生や転出入が多いという港北区の特性を踏まえ、育児不安の軽減や孤立防止、安心して子育てができる地域づくりを行っています。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>* 母子訪問 訪問総数：3,258 人（出生総数：3,408 人）（H24）</li> <li>* 子育て支援相談 来所者延数：25,859 人（H22）→ 27,003 人（H24）</li> <li>* 地域における子育てサロン等 26 か所（H25 地区社協把握数）</li> </ul> </li> <li>◆ 高齢化や核家族化が進むなかで、高齢者の孤立死や虐待への対応が増えています。介護・認知症の予防と虐待防止に力を入れ、高齢者ができるだけ地域で自立して暮らすことを目指すとともに、地域で緩やかな見守りをする仕組みづくりが必要です。</li> <li>◆ 精神障害がある方やその家族に対して相談や支援にあたるほか、地域住民への啓発も行ってきました。また、事業者や地域の活動団体により、サロン等の地域の交流の場づくりが行われています。</li> </ul>

取り組み目標	平成 23～25 年度の振り返り
<p><b>●高齢者、障がい者、子育て世帯等への理解促進</b></p> <p>◆ 障がいや認知症などについて関心と理解を深めるための啓発を行い、誰もが地域で安心して暮らせる地域づくりを進めます。</p>	<p>◆ 講演会や地域団体が主催する研修などを通じて、生活に困難を抱える方への理解促進を図ってきました。当事者が発信することで理解を深める活動も行われるようになりました。今後も学校や企業と連携するなど、様々な機会を活用して取り組みを行っていきます。</p> <p>* 認知症サポーター数（区把握者の累計） 1,501 人（H24.3 末）→ 3,598 人（H25.9 末）</p>
<p><b>●貧困の世代間連鎖への対策</b></p> <p>◆ 大学や NPO・地域と協働し、生活困窮世帯への学習支援を継続していきます。</p>	<p>◆ 平成 23 年 10 月より、地元 NPO 法人および大学と協働し、生活保護を受けている中学生への学習支援を開始しました。参加者は熱心に学習に取り組み、成績や学習態度の向上が見られます。今後は参加者の増加に対応していくとともに、対象者の拡大も検討をしていきます。</p>

## 平成 26 年度の主な取り組み

### ●地域で見守る仕組みづくり

#### ・『災害時要援護者支援事業』

新規および名簿更新対象町内会自治会に、同意の得られた対象者名簿を提供。  
要援護者の把握や平常時の見守りについて自治会町内会あてに昨年度行ったアンケートをもとに、区地域力支援チームが取り組み支援。

#### ・『ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業』

75 歳以上のひとり暮らし高齢者の状況把握。民生委員、包括支援センターに対象者名簿を提供し、訪問（10 月～）。26 年度新規対象者約 1,300 名。

#### ・地域ケア会議

支援や介護を必要とする高齢者の具体的な課題検討を通し、地域包括ケアシステムの仕組みづくりをめざす。26 年度は個別レベルおよび包括レベルで実施予定。

#### ・地域における見守りの仕組みづくり

地域で自主的に行っている見守り等の活動との連携、支援。  
地域密着のサービスを展開する事業者との連携による「緩やかな見守り」。

### ●高齢者・子育て世帯等の孤立防止、虐待の予防への取り組み支援

#### ・子育て世帯の孤立防止、育児不安の軽減

妊娠時から子育て期までの親の育児不安軽減。  
（看護職による母子健康手帳交付時の相談面接、母子訪問員による訪問の充実、赤ちゃん会など）

#### ・児童虐待予防対策

要支援世帯の確実な状況把握および児童虐待に対応する職員のスキル向上。  
児童虐待予防に関する啓発（講演会、チラシ等の配布、パネル展示等）。

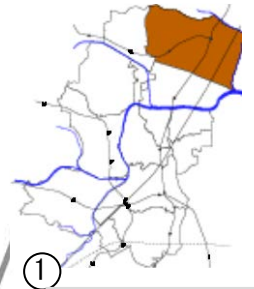
#### ・高齢者虐待予防

一般区民や介護保険事業者等への啓発、介護者支援。



# 光と活力に満ちあふれる日吉

～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち ～



活動ホームしもだ



下田地域ケアプラザ



日吉本町地域ケアプラザ



鯛ヶ崎公園プレイパーク



日吉ろっこプレイパーク

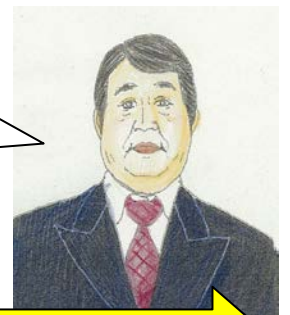
\* 横浜市建築局都市計画基本図データにより作成  
\* 横浜市地形図複製承認番号 平26建都計第9003号

## ◆日吉のまちは、こんなまち

港北区で一番北に位置していて、東西に長く、山坂も多いですが、緑豊かで活気のあるまちです。日吉駅前には放射状に延びる3つの商店街があり、慶應義塾大学もあるため、学生の街として賑わっています。転入者は区内で一番多く、子どもの遊び場や居場所が充実しています。

日吉地区の取り組みを皆さんにご紹介します。

日吉地区  
社会福祉協議会  
片野会長



詳しくは、[こちら](#)

※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。



■日吉地区では、5つの地区民生委員児童委員協議会エリアごとに「町ケア連絡会」という推進組織をつくって福祉保健活動を展開し、「日吉地区地域ケア連絡会 全体会議」で、「町ケア連絡会」の取り組みを情報共有しています。また、『「光と活力に満ちあふれる日吉」推進委員会』で、地区の幅広い取り組みを情報共有することで、ネットワークづくりを目指しています。

# 「光と活力に満ちあふれる日吉」推進委員会


- 【構成メンバー】
- ◆ 連合町内会
  - ◆ 社会福祉協議会
  - ◆ 民生委員児童委員協議会
  - ◆ 青少年指導員協議会
  - ◆ スポーツ推進委員会
  - ◆ 老人クラブ
  - ◆ ボランティアグループ
  - ◆ 子ども会育成会
  - ◆ 障がい児 自主訓練会
  - ◆ 地域活動ホーム
  - ◆ プレイパーク ほか

## 日吉地区 地域ケア連絡会 全体会議




★ 町ケア連絡会 ～平成 25 年度の取り組み～


★ **日吉町** 多世代交流サロン『サロン日吉「なかよし」』の充実

サロンの様子 ▶ 


★ **宮前** 「広報みやまえ」の発行

広報誌の表紙 ▶ 


★ **箕輪** 町内会のホームページの充実

ホームページ画面 ▶ 

★ **日吉本町** 障がい児サロン「障がい児のよりどころ」の充実

サロンの様子 ▶ 

★ **下田** 災害時要援護者支援マップの充実

災害時要援護者マップづくりの様子 ▶ 

町ケア連絡会 共通の取組

### 高齢者・障がい者等の 災害時要援護者支援の取組

～平成 26 年度の取り組み～

・サロン日吉「なかよし」は平成 24 年 7 月オープン以来、各ボランティア団体が持ち回りで様々な企画を考え、運営しています。今年の 7 月には地域の皆さんに日頃の感謝を込めてサロン祭りを計画していますので、ぜひご参加ください。  
 <活動日：毎月第4(金) 13時～15時 場所：日吉町自治会館>

・日吉町宮前地区では、自治会活動がより活性化するように「広報活動の強化」のもとに、広報誌を発行してきましたが、今年度は新たにホームページを立ち上げ、自治会活動の情報をより早く発信できるようにしていきます。

・箕輪町のホームページは、町内の「行事ブログ」&「イベント案内」の2本立てで掲載しています。町内にはまだまだホームページの存在を知らない方もいますので、引き続き周知を行い、多くの方に活用されるようにしていきます。

<ホームページ> <http://www.minowachou.com/>



・「障がい児のよりどころ」をテーマに活動をはじめて3年が経過し、参加していた2人の進路先が決まり、4月より社会人として巣立っていきました。今後も地域に根付いた活動となるよう、様々な支援者と協力し活動を続けていきます。

<活動日：毎月第3(土) 13:30～15:30 場所：コンフォール南日吉 集会所>

・下田地区では各災害地を教訓に「災害時要援護者マップ」を作成し、災害時に迅速に情報提供できるよう準備しています。「災害時要援護者マップ」については最新の情報を提供できるよう各自治会役員、民生委員、ケアプラザの担当の方々と協力し、今年度も引き続き更新作業を行っていきます。

## 光と活力 福祉実践活動発表会

〔平成 27 年 2 月 予定〕

## ◆わたしたちのまちの取り組み

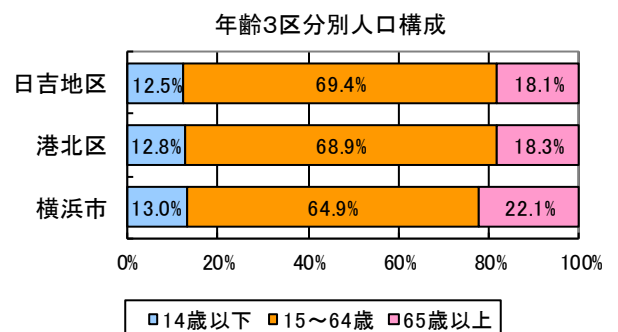
キーワード	取 り 組 み		
	目 標	具 体 策	
つながる	理解	地域に暮らす要援護者との顔の見える関係づくりをし、障がいのある方の理解と地域参加を広げます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校区を拠点にして、毎年行われている防災訓練を、周知徹底します。</li> </ul>
	担い手	ボランティア活動に参加する方を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに地域活動に参加（地域デビュー）する方を増やすために、広報紙などを使い、工夫した募集をしていきます。</li> </ul>
つながる	ご近所	向こう三軒両隣の近所づきあいを大切に、災害時要援護者への日頃の見守りを重点化し、人のつながりをつくります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>知らない方ともできる唯一のコミュニケーションである「あいさつ運動」を大切にします。</li> <li>それぞれのまちのなかに、高齢者・子育て・障がい児者などの居場所をつくります。</li> </ul>
	活動	活動を通して、ネットワークを強化していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉実践活動発表会“光と活力”を継続し、拡充していきます。</li> <li>ホームページ・広報紙を作り、活動を周知していきます。</li> </ul>
くみあ	情報	福祉保健サービスについての情報などが、多くの地域住民の方に届くようにします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉講座では、まちのお医者さんを迎え、講演会や啓発活動を行います。</li> </ul>
	早期発見	子育てに悩む方や介護の必要な高齢者など、福祉保健サービスの必要な方の早期発見を行い、関係機関につなげます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区にある下田地域ケアプラザ、日吉本町地域ケアプラザの2館との連携に努め、活動を行います。</li> </ul>

## ◆日吉地区の人口

### 世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
日吉地区	34,910	71,042	2.04
港北区	161,726	334,668	2.07
横浜市	1,712,603	3,712,351	2.17

\*平成 26 年 3 月末現在

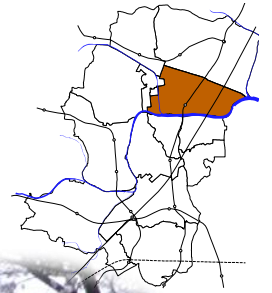


発行： 「光と活力に満ちあふれる日吉」推進委員会

委員長：片野芳昭（日吉地区社会福祉協議会会長・日吉町自治会会長）



# 元気でふれあうまち 網島



## ～網島の三大❀花❀祭り～



### ～網島桃まつり～

場所：網島市民の森（桃の郷広場）

時期：3月中旬頃

網島はかつて桃の一大産地でした。そのため、現在でも桃にちなんだ地名も残っています。

### ～網島菜の花まつり～

場所：鶴見川河川敷

時期：4月上旬頃

河川敷に菜の花を植え始めて6年。今では河川敷を散歩する方や電車から景色を見る方の目を楽しませています

### ～網島桜まつり～

場所：網島公園

時期：3月下旬～4月上旬

網島地区最大のお祭りです。地域の皆さんの出す模擬店が大盛況!モッキーや舞台等、家族全員で楽しめます。

### 網島地区のホームページができました♪

連合自治会・ひっとプラン・地区社会福祉協議会等…地域の情報が載っています。地域の皆様、是非情報をお寄せください!

URL：<http://tsunashima-rengo.com/>



委員長：大谷宗弘

「元気でふれあうまち網島」を合言葉に住民参加型の事業を従来より展開しています。私たちのまち、網島ではさくら祭りや桃祭り、鶴見川沿いの菜の花祭りにもぎやかに開催されます。また、地区センターを会場としたお化け大会や敬老会、網島小学校で行うすもう大会なども地域皆の協力により盛大に開催されております。



※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。



◆「元気でふれあうまち綱島」を目指して

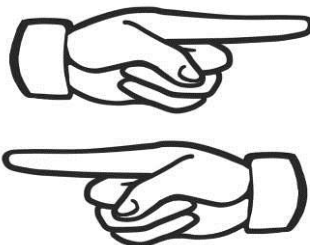
「ひっとプラン港北」（地域福祉保健計画）綱島地区推進委員会は、平成18年度から災害時要援護者支援に取り組んできました。現在はその他に「綱島ひっとプランニュース」の発行、ホームページの立ち上げ、地域の方の居場所（サロン）づくり等に取り組んでいます。

綱島地区は鶴見川河川敷や綱島市民の森、綱島公園といった自然環境に恵まれており、また、綱島桃まつり、綱島桜まつり、綱島地区センター文化祭、少年すもう大会など、お祭りやイベントが盛んな地域です。地区センターや自治会館・町内会館などでも様々な活動が行われています。このような特徴を活かし、イベントや地域活動をきっかけにした住民同士の交流や担い手の育成をすすめます。幅広い世代が地域について一緒に考え、ささえあい・たすけあいを実践するまちを目指して取り組みを行っていきます。



例 え ば ...

こんな活動を行いました



ひっとプランニュース

サロン 「ふれあいの家」

◆イベントや地域活動をきっかけにした住民同士の交流





◆わたしたちのまちの取り組み

キーワード		取 り 組 み	
		目 標	具 体 策
つながる	理解	子どもを含めた幅広い世代と一緒に活動することで、地域のことや地域に暮らすさまざまな人(高齢者や障がい児・者含む)のことを理解し、ささえあいを実践するまちをつくります。	自治会町内会、地区社会福祉協議会、地区民生委員・児童委員協議会や、幼稚園、保育園、小中学校、ボランティア団体、商店街など、地域の団体が行う行事やイベントにおいて、多くの団体が連携し、交流を行います。
	担い手	地域行事・イベントへの幅広い世代の方々の参加をきっかけにして、担い手の発掘・育成をすすめます。	活動に対する楽しさを広報するなど、地域の活動団体が、連携して担い手の発掘、育成を行います。 行事やイベントの実行委員会などを中心に、担い手への相談・支援を行います。
つながる	知る	日ごろの見守りや災害時に援護が必要な人が地域に暮らしていることを、地域の住民が知ることで、ささえあいのまちをつくります。	身近な見守り活動をひろげていくため、自治会町内会を中心にして、地区社協、地区民児協の連携のもと、一体的に災害時要援護者支援を行う体制づくりを進めます。
	活動	子どもや高齢者、障がい児・者などに関わるさまざまな活動のつながりをつくり、幅広い世代同士の、日ごろから顔の見える関係づくりをすすめます。	「綱島ひっとプランニュース」や「子連れおでかけマップ」によって、地域で活動している人が互いの活動を知り、連携するきっかけをつくります。 サロン（地域住民の居場所）を定期的を開催します。
つなぐ	情報	幅広い世代の方々に、地域活動に関心を持っていただけるような情報発信を行います。	ホームページ、「綱島ひっとプランニュース」などによって、情報を地域の方々にとどけます。活動の様子や、参加した人の声もとどけます。
	早期発見	地域で福祉保健サービスが必要な人を早く見つけ、的確に対応できるまちをつくります。	災害時要援護者支援の取り組みや地域活動において、子育てに悩む方や介護の必要な方を見つけたときには、地域で見守り、必要があれば地域ケアプラザや関係機関につなげます。



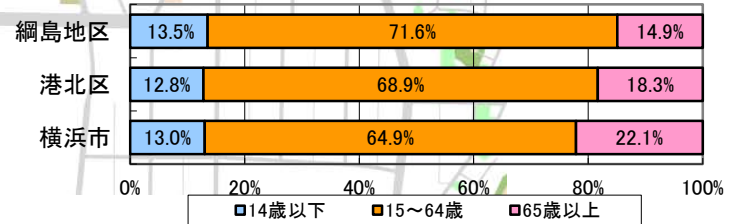
網島の三大花祭りはこのお花のマークの場所で行われています。  
地域の皆さんのおこしをお待ちしています



**網島地区の人口**  
\*平成26年3月末現在

	世帯数	人口	平均世帯人員
網島地区	20,054	40,938	2.04
港北区	161,726	334,668	2.17

【年齢3区分別人口構成】



※横浜市建築局都市計画基本図データにより作成  
※横浜市地形図複製承認番号 平26建都計第9003号

# ハートフル大曽根

大曽根小学校祝50周年（11月）

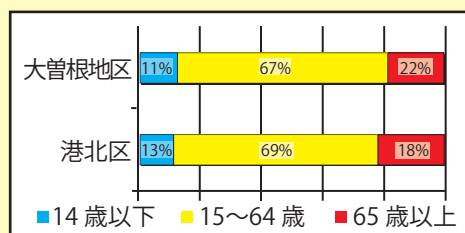
学校と地域の絆



●大曽根地区の年齢3区分別人口

町名	14歳以下	15～64歳	65歳以上	合計
大曽根1丁目	178	1,439	550	2,167
大曽根2丁目	300	1,864	692	2,856
大曽根3丁目	500	2,254	515	3,269
大曽根台	270	1,676	626	2,672
<b>合計</b>	<b>1,248</b>	<b>7,233</b>	<b>2,383</b>	<b>10,864</b>

●年齢3区分人口構成



平成 26 年 3 月末現在

※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。



色々あるある

# 大曽根イベントカレンダー



- ☎ 問い合わせ先
- 連 大曽根自治連合会
- 青 青少年指導員会
- ス スポーツ推進員会
- 子 子ども会
- ほっ ほっとステーション
- ア アンサンブルネット

**5月**

- 24日：大曽根小学校 50周年記念スポーツフェスティバル  
大曽根小学校

**6月**

- 7日：団体会長会議  
連
- 8日：大曽根ベタンク大会  
連 ス

**7月**

- 19・20日：盆踊り  
大曽根小学校 連
- 日にち未定：流しそうめんの会  
大曽根小学校 ア
- 日にち未定：大曽根ペットボトルロケット大会  
大曽根小学校 青 子

**8月**

- 日にち未定：お化け大会  
連
- 日にち未定：子ども大会 お楽しみウォークラリー  
子

**9月**

- 6・7日：八幡宮祭礼（陰まつり）
- 日にち未定：区ベタンク大会  
鶴見川河川敷 ス
- 日にち未定：区ペットボトルロケット大会  
鶴見川河川敷 青 子

**10月**

- 5日：健民祭  
大曽根小学校 連
- 18日：ふるさと港北ふれあいまつり（場所）新横浜駅前公園  
\*雨天予備日 19日

**11月**

- 1日：自主防災訓練  
大曽根小学校 連
- 2日：ときめきコンサート  
大曽根小学校 ほっ
- 3日：福祉まつり（場所）大曽根会館およびその周辺  
社会福祉協議会
- 日にち未定：自然教室  
青
- 15日：大曽根小学校 50周年記念式典  
大曽根小学校

本年度の自主防災訓練は住民と小学児童との共助の推進を目的に実施されます。地震の体験車が来ます！

**12月**

- 14日：大曽根小アニバーサリー 50（仮称）（50周年記念祭り）  
大曽根小学校

**1月**

- 日にち未定：港北駅伝大会  
ス
- 日にち未定：子ども大会 書道展  
子

**2月**

- 日にち未定：もちつき大会  
大曽根小学校 ア

**3月**

- 日にち未定：大倉山観梅会
- 日にち未定：区グランドゴルフ大会  
鶴見川河川敷 ス

## 通年開催

イベント名 *場所	開催日	備考	連絡先	イベント名 *場所	開催日	備考	連絡先
大曽根 やすらぎ昼食会 *大曽根会館1階 ※登録制	原則 毎月20日(8月除) 12:00~14:00	参加費:300円 対象:65歳以上で一人暮らしの方		ベタンク *大曽根小学校校庭	第2,4日曜日13:30~15:00	参加費:無料	
配食よつ葉会 ※登録制	金曜日の夕食(月4回,8月除)	料金:1食400円 対象:高齢で食事作りの困難な一人暮らし又は夫婦世帯		さわやかスポーツ *大曽根小学校体育館	土曜日19:00~21:00	参加費:無料	
ほっとステーションおおそね (居場所)*大曽根台3-33	平日:10時~12時,13時~17時 土曜:10時~12時,13時~15時	利用料:100円(茶菓子つき) その他:自由参加		赤ちゃん会 *大曽根会館2階	5,6,7,9,10,12,2,3月の第2火曜日 10:00~11:30	参加費:無料 対象:0歳児と保護者の方	港北福祉保健センター 子ども家庭支援課(540-2365)
木曜サロン(おれんじの会) *大曽根会館1階	原則 第4木曜日 10:00~12:00	参加費:100円 対象:一般(日中独居の方) その他:自由参加		棋楽会 *大曽根会館1階 *樽町ケアプラザ	○大曽根会館 木曜日13時~17時 ○樽町ケアプラザ(自由参加) 月曜日(第4除)9時~16時 第2水曜日13時~17時	入会金:500円 年会費:3,000円(要問合せ)	
大曽根らくらく体操教室 ※登録制 *大曽根会館1階	原則 第2,4水曜日 13:30~15:00	参加費:月500円 *直接会場へ 当日参加可		大曽根歩こう会 ※登録制 (計画書配布)	年8回 *3~6月,9~12月第1火曜日		
花しょうぶ(高齢者ミニサービス) *樽町ケアプラザ	原則 第4金曜日 13:30~15:00	参加費:100円 *直接会場へ	樽町ケアプラザ(532-2501)	大曽根折り紙教室 *大曽根会館1階	原則 第3月曜日13:30~(8月除)	参加費:200円(折り紙代)	
おおそねちびサロン *大曽根会館2階	第2木曜日(8月除) 10:00~12:00	参加費:無料 その他:0歳児~未就園児とその保護者が親子で遊び楽しく過ごすサロンです		大曽根男の料理教室 *綱島地区センター	第2火曜日10:00~13:00 (8月除)	参加費:上期5,000円 下期6,000円	
大曽根商店街 大曽根商業協同組合	毎月第3日曜日(8月未定):朝市 第3木曜日:とくとくクーポン券の日 7月:現金つかみ取り抽選会 9月:さんまの炭火焼 10月:秋の味覚が当たる抽選会 12月:正月用品が当たる抽選会			花を楽しむ会	随時活動		

## ハートフル大曽根とは・・・

「誰もが安心して暮らせるまち港北」を目指して、行政と住民が協働して地域の課題解決に取り組んでいます。大曽根地区ではその取り組みを「ハートフル大曽根」と名付け、情報発信や、安全なまちづくりのための活動などを行っています。

## 平成25年度 ハートフル大曽根の取り組み

＊「あんしんカード」の配布

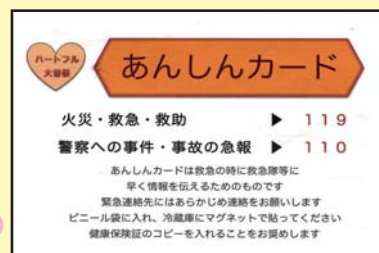
震災などの災害時や、自宅・外出先での急病や大怪我などで自分の状況を伝えられなくなった場合に必要な情報を素早く救急隊員等に伝えるためのカードとして作成し、町会ごとに全戸配布しました。

25年度は「あんしんカード」がどのように地域の皆様に活用されているか確認するためにアンケートを実施させていただきました。

＊「ザ・ニュース大曽根」（月1回 回覧）を発行し、大曽根地区の情報をお届けしました。

＊地域住民向けの啓発講座の開催

お手元がない方は町会長  
あてにお尋ねください。



自宅掲示用

あんしんカード		港北区大曽根自治連合会 町会名	
(ふりがな)			
氏名			
	大正・昭和・平成	年生	
住所	横浜市港北区大曽根		
電話			
主治医		病院	先生

携帯用

## 平成26年度に向けて

～共生のまち～ハートフル大曽根を目指し、健常者も子育て中の方も、高齢者も障がい者も住みやすい地域づくりを目指して取り組んでまいります。

- ①「あんしんカード」配布の継続
  - ②「ザ・ニュース大曽根」の充実
  - ③地域住民向け講演会の開催
- の3本柱を進めていきます。

ひ ろげよう 情報を

つ たえよう 縦、横に

と どけよう 継続して





# 思いあいのまち 樽町



樽町地区キャラクター「たる坊」

# 思いあい

## 樽町イベントカレンダー 合併号

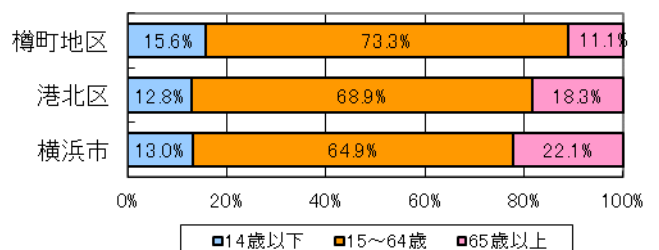


### ◆樽町地区の人口

	人口	世帯数	平均世帯人数
平成 26 年 3 月末	16,166	7,501	2.16
平成 25 年 3 月末	15,602	7,253	2.15
平成 24 年 3 月末	14,611	6,936	2.09

\* 横浜市建築局都市計画基本図データにより作成  
\* 横浜市地形図複製承認番号 平 26 建都計第 9003 号

年齢3区分別人口構成



※ 「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。



# 樽町思いあい

イベントカレンダー

イベントの内容は変更になる場合があります。ご参加前に掲示板・回覧等で必ず各自でご確認ください。  
※参加費の記載がないものは【無料】です。  
「樽町青体指」のfacebookホームページにも樽町のイベント情報が掲載されています。

## 7月

ジャンル	イベント名	日時・場所	内容	参加対象	問合せ先
	熊野神社星祭り ○5日(土) 6日(日) 師岡熊野神社		小学校や中学校の児童・生徒の書いた願いごとの短冊がかけられます。	どなたでも	師岡熊野神社
	樽町ペットボトルロケット製作講習会 ○13日(日) 9:00～12:00 樽町中学校		ペットボトルでロケットを飛ばします。出来上がったロケットは区大会で飛ばしてみましょう。	樽町在住小学生	各町内会・自治会の青少年指導員、スポーツ推進委員
	みんなのたまり場 夏祭り ○13日(日) 13:30～15:00 樽町地域ケアプラザ		世代交流サロンの夏祭り。楽しい緑日で遊べます。	どなたでも	樽町地域ケアプラザ ☎532-2501
	チームハードル映画上映会 ○19日(土) 9:30～ 港北公会堂		地域ボランティアによる無料映画上映会です。	どなたでも	チームハードル hurdle@hmwr-lsi.co.jp
	大曽根盆踊り大会 ○19日(土) 20日(日) 夕方～ 大曽根小学校		誰でも参加できる盆踊り大会です。出店もあります。	どなたでも	大曽根連合町内会
	樽町子ども会盆踊り大会 ○26日(土) 夕方～ 樽町白梅幼稚園		誰でも参加できる盆踊り大会です。綿菓子、焼きそば、当てくじなども出店します。	どなたでも	樽町子ども会 kodomo@hmwr-lsi.co.jp

## 8月

ジャンル	イベント名	日時・場所	内容	参加対象	問合せ先
	交流の夕べとお化け大会 ○16日(土) 17時頃～ 綱島地区センター・綱島公園		お化け大会を中心とした行事です。参加費:1人300円(食事・保険代)	綱島・大曽根・樽町地区の小学生	綱島地区センター ☎545-4578
	ラジオ体操 ○19日(火)～22日(金) 6:30～ 樽町白梅幼稚園		朝のラジオ体操です。最終日は参加賞がもらえます。	樽町在住小学生	樽町子ども会 kodomo@hmwr-lsi.co.jp ☎545-4578

## 9月

ジャンル	イベント名	日時・場所	内容	参加対象	問合せ先
	港北区ペットボトルロケット大会 ○6日(土) 8:30～12:00 鶴見川樽町公園		空に向けて飛距離を競います。7月のペットボトルロケット製作講習会で作ったロケットを飛ばします。	小学生	各町内会・自治会の青少年指導員、スポーツ推進委員
	港北区ペタンク大会 ○7日(日) 9時頃～ 鶴見川樽町公園		5月の大会で優勝・準優勝したチームが参加します。区役所で申し込みもできます。	小学生以上	港北区役所地域振興課 ☎540-2233
	杉山神社例大祭 ○7日(日) 祭礼: 9時～ 出店: 昼～夕方 杉山神社		樽町鎮守の杉山神社のお祭りです。詳しくは次のページで紹介していますのでご覧ください。	どなたでも	回覧にてお知らせ



お祭り



子ども



工作



運動



その他



# 樽町では、体育祭とお祭りを隔年で開催しています

**今年は9月7日(日)に杉山神社のお祭り！**  
 午前は、子ども神輿と山車が神社まで往復して樽町内を回ります。午後は、神社にやきとり、もろこし、ヨーヨー、おもちゃ、くじなどの模擬店が出て、お囃子やビンゴ大会などの楽しい催しもあります。(写真は前回の様子)



昨年10月6日(日)の樽町体育祭には、9つの町内会・自治会から約800人が参加。樽町中学校のグラウンドでかけっこ、綱引き、かりもの競争、リレーなどの競技を幼児から年配の方までが楽しみました。お昼の時間には、「樽町ふれあいの集い」を開催し、樽町中学校吹奏楽部による演奏、師岡小学校3年生・大曾根小学校3年生によるダンスが披露されました。また、樽町交通安全の標語コンクールの投票も行いました。





## ◆「思いあいのまち樽町」が目指す姿

「思いあいのまち樽町」（樽町地区ひっとプラン推進委員会）は、住民同士の顔が見える関係をつくるための取り組みを行ってきました。また、樽町連合町内会や各自治会町内会、樽地区社会福祉協議会は、子どもから高齢者まで楽しく快適に暮らすまちづくりに取り組んでおり、多くの活動やイベントが行われています。

樽町は、新しい、若い世代の方々の転入が多い地区です。それらの方や、また、以前から住んでいる方にも、地域で行われている様々な活動に関心をもっていただけるよう、情報をより多くの方に届け、参加と協力を広く呼び掛けていきます。住民同士が、日ごろから気軽に顔の見える関係をつくるきっかけとなるような場と機会をつくり、“思いあい”の輪づくりをすすめます。そしてその“思いあい”の輪を、子どもや高齢者、障がい児・者の見守りへと広げていきます。こうした取り組みを通して、住む人に自分の「ふるさと」と愛着を持たれる樽町に育てていきます。

樽町歩こう会



交通安全教室  
標語コンクール表彰式



## ◆これからの取り組み

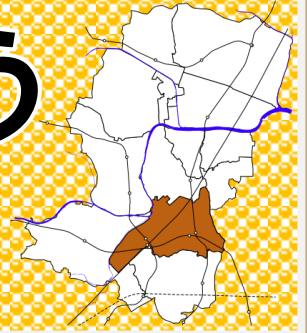
キーワード		取 り 組 み	
		目 標	具 体 策
ひらがる	理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動への理解と関心を広げます。</li> <li>・活動団体同士の相互理解をはかります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で行われるイベントの内容を工夫し、協働する団体を増やしていきます。</li> <li>・地域住民が、障がい者への理解を深める機会をつくりまします。</li> </ul>
	担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の担い手発掘・育成を進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「樽町イベントカレンダー」を、樽町中学校と連携して作成します。</li> <li>・様々な活動を通じて担い手の育成をはかります。</li> </ul>
つながる	知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉やまちづくりに携わる人同士が互いに知り合い、連携していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活動がわかるイベントカレンダーやマップを発行します。</li> <li>・樽町地区で行われている様々な活動がどのように連携していくかを、色々な機会に話し合っていきます。</li> </ul>
	居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い世代が気軽に集える居場所をつくっていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションの集会所などを利用したサロンの開催を検討します。</li> </ul>
	活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと地域の大人、特に高齢者との顔の見える関係づくりをすすめます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園での体操や清掃、植栽など、高齢者と子どもと一緒に活動する機会と場をつくりまします。</li> <li>・連合町内会の行事などに、幅広い年齢層の参加をすすめます。</li> </ul>
よびこむ	情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の情報が届きにくい方々への提供方法を工夫します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ、ポスターなどによる情報提供をすすめ、どなたにも見やすく、関心を持ってもらえるような工夫をします。</li> <li>・ホームページの充実をはかります。</li> </ul>
	早期発見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔の見える関係づくりから、見守りの必要な人を早期に発見し、災害時の要援護者対策にもつなげていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困ったことがあったときや、困っている人を見つけたときの相談先を「樽町イベントカレンダー」などに掲載します。</li> </ul>

◆ 発行 「ひっとプラン港北」樽町地区計画推進委員会



平成 **26** 年度「ひっとプラン港北」**菊名** 地区計画

# みんなであうまちづくり



防災訓練  
(安否確認マグネット)

大倉山ハイム自主防災組織  
(大倉山ハイム管理組合・同管内会)

中途障がい者団体いずみ会



ひろがる } 港北区地域福祉保健計画  
つながる } 「ひっとプラン港北」  
とどく }

知っておきたい  
わがまちの  
取り組みはこちら

- ①3時30分頃、安否確認マグネットをドアの外側に貼り出しましょう！ 訓練が終了したら、しまってください（雨天時も実施）
- ◆8:30～9:10頃（全戸の皆さま）  
安否確認マグネットの「無事です」または「救助求む」のどちらかの面を、貼り出しましょう。
- ◆9:15頃～9:45頃（安否確認板をお持ちの皆さま）  
今年度の安否確認班の皆さま、マグネットの貼り出し状況を確認してください。
- 10:00開始の防災訓練の会場（雨天時は集会所）に、安否確認結果をお持ちください。

## 大豆戸

菊名では3地区ごとに  
取り組んでいます



## 菊名北町



要援護者  
安否確認

## 篠原北



高齢者 110 番



防災訓練（広域避難場所への移動訓練）



\*「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・活動計画の愛称です\*



## ◆わたしたちのまちの特色

- 菊名地区は交通の利便性が比較的よく、公的施設、医療機関、商業施設も多く区内でも早くから開発された地域です。人口は約 42,000 人で、高齢人口が年少人口よりやや多くなっています。高齢化が進んでいる一方で新築マンションが建ち、転入者の多い地域でもあります。
- 新横浜、大豆戸町などは比較的平坦な地形ですが、篠原北、錦が丘や菊名の一部などは山坂が多い地形となっています。このように、特徴の異なる地域がまとまって1つの地区を形成しており、抱えている課題が地域ごとに異なる面も見られます。

## ◆これまでの頑張り

- 菊名地区は第一期地域福祉保健計画（平成18年—22年度）でさまざまな取組みを立ち上げ、成果をあげてきました。
- **支えあい連絡協議会**では、菊名駅バリアフリー化の実現、高齢者や小学生の見守り活動、障がい者の会やその支援団体などによるバザー「らくらく市」への参加、「生活安全安心メモ」の作成、また高齢者支援のためのアンケート調査、交通弱者のための階段・坂道など歩行困難道路の調査などを行ってきました。
- **菊名地区社会福祉協議会**では、民児協による一人暮らしの高齢者を対象とした昼食会や子育てサロン等の活動、地域ケアプラザを中心とした子育てフリースペース、高齢者の介護予防サロン、障がい者等との交流事業やボランティア講座など様々に取り組んできました。
- **地域**では、相乗りタクシー、お出かけバス、打ち水大作戦、七夕、ハロウィン等、地域や参加対象も多様な自主的な活動が活発に行われてきました。

らくらく市



公園遊び  
「びよんびよん」

## ◆これから目指していく姿

- 地域の様々な課題を地域で考え、地域で取り組むという地域福祉保健計画「**ひとつプラン港北**」。菊名地区は地域によって住環境が異なることから、それぞれの地域の特性ごとに**菊名北町**、**大豆戸**、**篠原北**の三地区別に計画を立案し推進してきました。
- **菊名北町**は高齢者を地域で見守る高齢者110番のステッカーを地域内の賛同者宅に設置する活動を進めてきました。また民生委員による定期訪問も継続します。
- **大豆戸**地区は障がいのある子どもとその家族について理解を深める取組みを進めました。今後は障がい児の通学支援や放課後活動支援等に参加して、家族との交流を目指します。また「地域活動ホーム」の運営委員会に出席して、情報の交換に努めます。
- **篠原北**地区の交流サロンは高齢者や一般の利用者の参加も増え交流の輪が広がっています。錦が丘町内会では防災訓練、要援護者の安否確認の成果をより高めます。

◆わたしたちのまちの取組み [3地区別]

		取組み【ひろがる つながる とどく】	
		目 標	具 体 策
ひろがる	菊名北町	みんなで支えあう町づくりを目指し地域の高齢者が安心感と連帯感を共有できる地域づくりをすすめます	<b>高齢者110番のステッカー</b> を作成し、地域内70戸の賛同者宅に設置及び冊子の配布を行いました。
	大豆戸	みんなで支えあう町づくりを目指し障がいのある子どもとその家族について、地域での見守りをすすめるため、障がい者への理解を深める取組みを行います	<b>障がい児・者や家族同士の交流</b> を応援し、当事者が抱えているさまざまな問題などの地域での共有を図ります。
	篠原北	みんなで支えあう町づくりを目指し、安心・安全な町を実現するための環境づくりをすすめます	坂道の多い地域を中心に設置した <b>ベンチ</b> は、情報交換したり子育て中の親たちの交流の場として広がっています。ペンキの塗り替え、修理などを随時実施していきます。
つながる	菊名北町	町内会、民生委員児童委員協議会、大豆戸地域ケアプラザ、区社会福祉協議会等と、高齢者への取組みに関する情報の共有化を図ります	防犯パトロールや家庭防災員、老人クラブ等 <b>隣近所への声かけ運動</b> の実施、民生委員の定期訪問を継続して進めています。
	大豆戸	障がいのある子どもと日常密接に関わっている、地域の福祉関係施設などと連携して、障がいのある子どもや家族との交流が出来るような活動への取組みをすすめます	地域ケアプラザ、地域活動ホーム、区社協などの協力を得て、 <b>障がい児の通学支援、放課後活動の支援</b> 等に参加して、家族との交流につなげることを目指します。
	篠原北	一人暮らしの高齢者や災害時要援護者の見守りが出来る地域を目指します	錦が丘町内会 <b>防災訓練</b> では震度5強の地震発生を想定し、要援護者の <b>安否確認と要援護者が参加しての広域避難場所への移動訓練</b> をしています。回を重ねる毎に参加者も増えて意識の高まりを実感しつつ、今後も継続していきます。
とどく	菊名北町	一人暮らしの高齢者や災害時要援護者の見守り活動及び行政と協力し高齢者の安否確認への取組みを行います	地域で高齢者が困った時に気軽に相談できる家を <b>高齢者110番のステッカー</b> で表示し、地域で高齢者を見守っています。
	大豆戸	区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と情報を共有し、障がいのある子どもと家族へ地域の取組みなどの情報を届け、地域との交流の機会をつくりま	障がい児、者、家族の地域行事参加を応援し、地域との交流の機会をつくりま。大倉山ハイム管理組合・町内会合同 <b>防災訓練</b> では <b>安否確認マグネット</b> 掲出と搬送訓練を全戸参加で行うことで、 <b>地域での見守りが障がい児・者、家族に届くこと</b> を目指します。
	篠原北	一人暮らし高齢者の孤立化と引きこもり防止対策として、サロンを活動拠点としたたまり場の交流と助けあいの活動を集めて、見守りネットワークに役立てます	<b>表谷交流サロン</b> は、活動内容に応じて、高齢者に限らず参加者同士が輪を広げ楽しい交流の場となるよう取り組みます。

# みんなで支えあうまちづくり

## 菊名地区

11 自治会・町内会  
加入世帯数  
14,732 世帯  
(H26.3 月末現在)

### 菊名北町

- ◆菊名北町町内会(菊名3丁目の一部、4・5・6丁目、7丁目の一部)
- ◆大倉山喜久和会(菊名7丁目の一部、大豆戸町1040~1042)

#### 高齢者110番

高齢者が安心感と連帯感を共有できる地域

- ◆大豆戸町内会(大豆戸町※一部を除く)
- ◆大倉山ハイム町内会(大倉山ハイム)
- ◆新横浜町内会・新横浜自治会(新横浜1丁目※アデニウム新横浜以外、2・3丁目)
- ◆アデニウム新横浜自治会

#### 障がい者を理解しよう

障がい児とその家族を見守り、理解、交流を深める

### 大豆戸

### 篠原北

- ◆錦が丘町内会(錦が丘、富士塚2丁目の一部)
- ◆表谷町内会(篠原北1丁目の一部、2丁目、篠原町の一部)
- ◆泉ヶ丘町内会(篠原北1丁目の一部)
- ◆ふじ町内会(富士塚2丁目の一部)

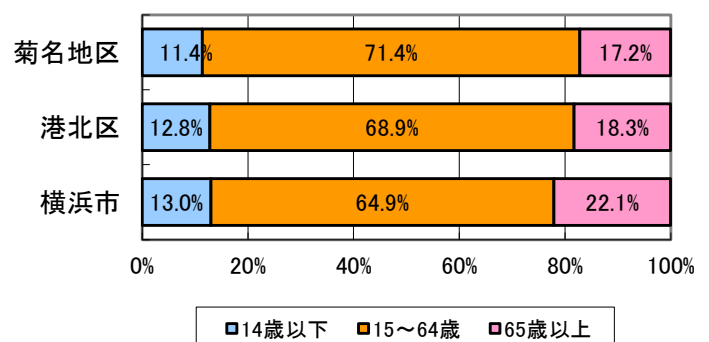
高齢者が安全、安心な地域を実現するための環境づくり

#### 世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
菊名地区	22,166	42,393	1.91
港北区	161,726	334,668	2.07
横浜市	1,712,603	3,712,351	2.17

\*平成26年3月末現在

#### 年齢3区分別人口構成





# わが町師岡

— 安全・安心・住みよい町づくり —



もろおかちょう

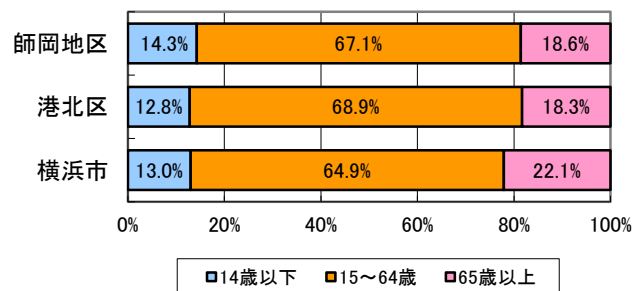


\*横浜市建築局都市計画基本図データにより作成  
\*横浜市地形図複製承認番号 平 26 建都計第 9003 号

## 1 師岡地区の世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
平成 26 年 3 月末	4,621	10,345	2.24
平成 25 年 3 月末	4,526	10,119	2.24
平成 24 年 3 月末	4,571	10,083	2.21

年齢3区分別人口構成



※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。

## 2 わたしたちのまちの特色

- ・師岡町は港北区の東に位置し、環状2号線をはさんだ4つの地区の町内会（打越、南、仲、表谷）が、平成4年に菊名から分離して連合町内会を組織しています。連合町内会と地区社会福祉協議会が一体となって「師岡地区ネットワーク」を形成しています。
- ・港北区役所や消防署、港北公会堂にも隣接しており利用に便利な所です。また近年では大型商業施設トレッサ横浜のオープンによって活気を増しています。
- ・和歌山県の熊野三山の祭神と一体の「師岡熊野神社」も当地にあり、年間を通して多くの参詣者で賑わっています。
- ・年少人口率14.3%、高齢化率18.6%と、人口構成は比較的バランスがとれています。子ども数は横ばい、高齢者は確実に増加しています。
- ・最近では、丘陵部でのマンション開発が進み、新しい住民が増えています。

## 3 これまでの頑張り

- ・「ひっとプラン」の活動では、わが町師岡の「安全・安心・住みよい町づくり」をめざし、様々な取り組みを行ってきました。
- ・平成25年4月よりホームページを立ち上げ、様々な行事や各部会の活動をタイムリーに発信しています。
- ・恒例行事として、盆踊りと健民祭を1年ごとに開催しています。毎年大勢の人が参加し賑やかです。去年は盆踊りを行い、今年には健民祭を予定しています。
- ・平成25年度の防災訓練では、地域防災拠点運営委員会の庶務班、情報班、救出救護班、食料物資班のそれぞれの指揮下に、発災を想定した拠点開設訓練を行いました。今年はこの取り組みをさらに発展させ、災害に備えていきます。

## 4 これから目指していく姿

地域福祉保健活動の推進である「ひっとプラン港北」も4年目に入り、取り組み内容が少しずつ実行に移され定着してきています。今後も「ひろがる・つながる・とどく」の活動をさらに進めていきます。

師岡町には若く新しい住民パワーが育ってきており、新・旧住民の地域のコミュニティーがますます重要です。また、師岡町の出生率は横浜市でも高率であることから、これまでの高齢者福祉とともに子育て世帯の支援にも力をいれていきたいと思えます。

盆踊りと健民祭



祭礼

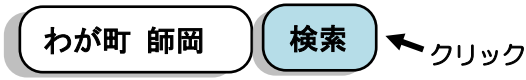


福祉ふれあいまつり

地域防災拠点訓練



5 これからの取り組み

キーワード	取 り 組 み		
	目 標	具 体 策	
ひろがる	理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 連合町内会・地区社会福祉協議会の活動内容を地域住民に周知し、参加を促します。</li> <li>● 高齢化社会への理解を広げます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 連町、地区社協の活動を知らせるため、引き続きイベントカレンダーを発行します。</li> <li>● 認知症に関する講座や介護予防教室などをさらに推進します。</li> </ul>
	担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域活動に参加する住民を増やします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 縁日、盆踊り、健民祭、防災訓練等の場をとらえ、担い手の発掘を継続します。</li> </ul>
	環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安全・安心のまちづくりを進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 掲示板側面に設置した消火器の維持管理に努めます。</li> <li>● 町内の企業と提携し、防犯パトロールのさらなる充実をはかります。</li> <li>● 生活道路、通学路などでの歩行者の安全対策として、道路の拡張および道路標識の整備を行政機関と一緒に進め、安全安心の町づくりの推進を図ります。</li> </ul>
つながる	知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 連合町内会や地区社協の催しや活動内容を効果的に伝えていきます。</li> <li>● 「社協」とは何かを周知します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 師岡地区ホームページ（以下HP）の運営スタッフと情報発信者を増やし、充実していきます。</li> <li>● HPを活用し、行事の予定や報告、活動内容を知らせていきます。また、HPからの会館利用申し込みを定着させていきます。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>http://yok-morooka.jp</p> </div>
	活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域住民の集まる場所を確保し、住民の連携を深め、活動の充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シニアや若いお母さん、子どもを対象にしたパソコン講座の開催を検討します。あわせて、タブレットやスマートフォン等の正しく効果的な使い方について伝えていきます。</li> <li>● 地域の清掃活動を通して声かけを行い、日頃の隣近所のお付き合いのきっかけとしていきます。子どもと一緒に参加することにより地域への愛着心を育成します。</li> </ul>
とどく	支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害時に援護を必要とする人を把握するとともに、いっとき避難場所の機能の充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町内会ごとに組織している「チーム（町内会）ささえあい♥」（要援護者の見守り隊）の活動を継続します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り活動中は、訪問員カード（名札）を着用します。</li> <li>・見守り担当者が緊急連絡先を把握することで、緊急時の迅速な支援につなげます。</li> <li>・要援護者や家族に、災害時支援や災害に関する情報を届けます。</li> </ul> </li> <li>● 要援護者が防災拠点に避難する方法やトレッサ横浜との災害時連携について、連合町内会と綿密な連携をとり、具体策を検討します。</li> </ul>

6 「ひっとプラン港北」師岡地区計画（「わが町師岡」）推進委員会

構成メンバー：師岡地区連合町内会

師岡地区社会福祉協議会



# 師岡地区ネットワーク

私達の町には、団体・企業・学校等、さまざまなグループがあり、地域活動を支援しています。なかでも、師岡地区連合町内会では、21の事業部が地域活動を行っています。ここで師岡地区のネットワークとしてご紹介します。皆さんと「協働」して、「住み良い町づくり」に参加してみませんか？

## 民生委員児童委員

地域の情報を適切に把握し、相談に応じ、サービスの情報提供をしています。

## 老人クラブ

ゲートボール・グランドゴルフ・囲碁将棋・俳句・カラオケ・旅行等を行い、健康・友愛・奉仕の目標に向い努めています。

## 女性部

お互いの親睦を図りつつ教養を高める事を目的に活動しています。施設見学会、新年会、講習会、講演会等行っています。

## 青少年指導部

「青少年の健全育成」を願い、ペットボトルロケット大会、ボーリング大会、ふれあいコンサート、自然体験教室、声かけ運動等を行っています。

## ジュニアーズ

## 環境事業推進部

「ヨコハマ3R夢！」をスタートし、限りある資源を大切に使い、脱温暖化に向け取り組んでいます。

## ひまわり

「サロン・月曜会」では四季折々の行事を取り入れ、三世代交流をはかります。他にもバザー、講習会等行っています。

## 交通防犯指導部

交通安全の日、交通マナーの向上・地域の交通事故防止のため、交差点での交通整理を実施しています。

## ミニバスケットボール部

## 剣道部

## 消費生活推進部

エコ活動、詐欺防止活動等、区役所や警察署と協力し、行っています。

## スポーツ推進部

町民のスポーツの実技指導や助言を行い、楽しさを伝えたり、より良い環境づくりに努めています。もちつき大会、グランドゴルフ大会、ペタンク等を行っています。

## 消防団

「小型ポンプ操法の訓練」を行い、地域の防災のため備えています。

## バレーボール部

## ソフトボール部

## テニス部

## 保健活動推進部

講師の指導を受けての「ウォーキング」活動を推進しています。

## 家庭防災部

地域における防災活動の担い手として、防災訓練等に協力しています。

## 子供会育成部

子どもたちが「明るく」「健全に」育まれる様、お楽しみ会を開催しています。連合町内会の各行事に参加、協力しています。

## 広報部

## 保護司

師岡地区連合町内会  
打越町内会  
南町内会  
仲町内会  
表谷町内会  
師岡地区社会福祉協議会  
「ひっとプラン港北」  
師岡地区計画推進委員会

樽町中学校  
師岡小学校  
はまっこふれあいスクール  
学童保育所  
ともだちの丘

トレッサ横浜  
コミュニティハウス

# 『あいの町大倉山』

— ふれあい・支えあい・助けあい —



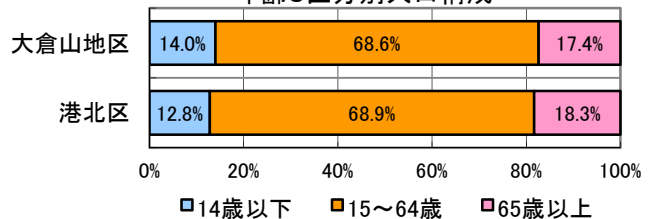
## 1 大倉山地区の人口

大倉山地区の人口と世帯数

	世帯数	人口	平均世帯人員
大倉山地区	11,777	24,938	2.12
港北区	161,726	334,668	2.07

\*平成 26 年 3 月末現在

年齢3区分別人口構成



\*「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。



## 2 平成25年度の取り組み状況

私たちのまちでは、連合町会が主体の定例行事として健民祭、各種スポーツ大会、シニアクラブ連合会・防犯・防災等の活動や、祭礼、盆踊り、少年少女相撲大会など種々交流事業が行われています。

また、福祉保健の分野では、大倉山地区社会福祉協議会が主体になって推進し、**高齢者部会・青少年部会・子育て支援部会・地域健康部会・ボランティア部会・太尾ふれあいクラブ(高齢者への家事支援)**を定期的に運営しています。加えて地域福祉保健計画事業として下記の活動を順次立ち上げ、現在も継続して推進しています。

①地元を知ろう！太尾健康ウォーキング、②太尾支えあい祭り、③災害時に備えた要援護者の見守り支えあいの仕組みづくり、④太尾ITサロン、⑤大倉山便利マップの作成、⑥みんなの居場所の整備・活用、⑦大倉山夢まちづくり・大倉山さくらまつり、等・・・写真でそれらの一部を紹介します。

### 【高齢者部会】

アコーディオンに合わせ



### 「お茶とお話しの会」 年2回、

はがき絵を書く



### 「ふれんどサロン“いこい”」 年5回

気功で健康づくり



サンタクロース作り



### 【子育て支援部会・太尾っ子広場】

毎月、第一金曜日 10時より

(5月はお母さんのための講座)

セタかざり作り



ヨーヨー釣り、水遊び



ハロウィン



お母さんのための救急講座



### 【地域健康部会(グラウンドゴルフ春・秋、ペタンク、地元を知ろう！健康ウォーキング)】 年4回

グラウンドゴルフ



ペタンク



ウォーキング(鶴見川土手)



ウォーキング(水再生センター見学)



### 【青少年部会】 (青少年の環境健全化)： 通年

防犯研修会



### 【ボランティア部会・元気づくりステーション】

健康体操 (お手玉回し)



健康講座 (口腔講座)



健康体操&講座、介護予防

元気づくりステーション

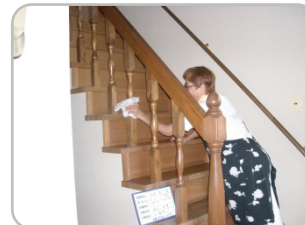


### 【太尾ふれあいクラブ】 (高齢者への家事支援) 通年

「青パト」で防犯活動



家事支援 (掃除)



家事支援 (枝払い)



ボランティアさんとの交流会





# 太尾支えあい祭り

毎年3月に太尾防犯拠点センターにて開催

会場入出口



子ども 踏み台作り



スパーボールすくい



焼き芋&ヨーヨー釣り



会場内風景



野菜・花の朝市



健康チェックコーナー



もちつき



# 大倉山夢まちづくり・大倉山さくらまつり 太尾堤緑道にて第3回さくらまつり開催

模擬店広場



広場(太尾小交差点側)



太尾堤緑道(土木事務所前)



太尾堤緑道(出店)



よさこい踊り



バンド演奏



フラダンス



さくら会踊り



## 3 平成26年度の取り組みについて

従来から取り組んできた活動内容を振り返り、今年度の重点取り組み事項を次のとおりとした。

- (1) 昨年度から取り入れた「元気づくりステーション」は、防犯拠点センターを主の拠点とするが、各町会の会館を使用した出張方式もと取り、大倉山1～7丁目の住民がそれぞれ容易に参加できるよう配慮し推進していく。お近くの会場にお気軽にご参加下さい。
- (2) 太尾支えあい祭り、大倉山夢まちづくり・さくらまつり等の事業では、連合町会・単位町会・商店街・地区社協をはじめ、地域の諸施設・団体の皆様と連携を密にし且つ行政の支援をいただきながら、より良いまちづくりを協働で推進していく。
- (3) 各部会活動では実施内容を常に検討し、また住民のニーズを取り入れて、事業を活性化していく。
- (4) 一人暮らしの高齢の方の見守りを今年も推進していく。(民生委員活動及び区役所からの要援護者名簿をもとに日頃から安否確認の訪問を行い災害時に備えていく。)
- (5) 新たな取り組みとして、予てより検討を進めていた「回遊性を持たせた鶴見川周辺の緑道の整備と地域住民の元気づくり・健康づくり」の実現に向けて話し合いを進めていきたい。

### 推進委員の構成

- ・大倉山地区連合町会、
- ・大倉山地区社会福祉協議会、
- ・大倉山地区民生委員児童委員協議会



# 大倉山地区 地域活動の概要

## <大倉山連合町会>

## <大倉山地区社会福祉協議会>

### ①. 健民祭

### ②. シニアクラブ連合

- ・クラブ(8団体)毎の活動
  - 敬老会、茶話会、お花見、健康体操等
- ・グラウンドゴルフ
- ・カラオケ大会
- ・バス旅行

### ③. 防犯連絡協議会

- ・子ども110番の家
- ・防犯研修会
- ・防犯マップづくり
- ・防犯キャンペーン
- ・青パトによる巡回

### ④. スポーツ推進委員連絡協議会

- ・ソフトボール大会
- ・ソフトバレー大会
- ・駅伝大会(走ろう会)

### ⑤. 青少年指導員協議会

- ・ペットボトルロケット大会
- ・サマーデイキャンプ
- ・防犯パトロール

### ⑥. 太尾神社例大祭

- ・演芸、神輿、山車

### ⑦. 子どもと親の盆踊り

### ⑧. 港北消防団太尾班

### ⑨. 大綱中、医療救護隊参集拠点

### ⑩. 大綱小、太尾小地域防災拠点

### <消費生活推進委員会>

- ・研修&エコ製品づくり、等

### <保健活動推進委員会>

- ・介護予防、健康づくり等

### <環境事業推進委員会>

### <家庭防災員>

### <その他活動>

- ・太尾少年少女相撲大会

### <大倉山夢まちづくり>

- ①連合町会、商店街等が合同で立ち上げ(H22.6.24)
- ②大倉山記念館、梅林まわりの案内看板等の整備
- ③大倉山さくらまつりへ展開
  - ・H25:桜の植樹(横浜緋桜、しだれ桜 19本)
  - ・H26:さくらまつりとイベントの実施、植樹 31本

### <港北区役所>

## <大倉山地区民生委員児童委員協議会>

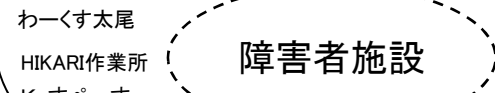
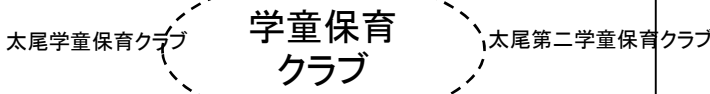
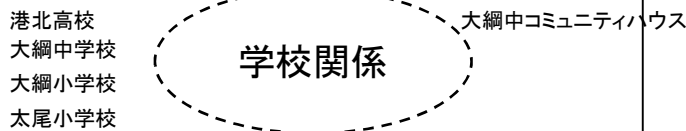
- ・災害時における要援護者の安否確認一見守り訪問
- ・75歳以上ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」(横浜市 H24~)

### 地域住民全般



- ・新旧住民の交流
- ・異世代間住民の交流

### 太尾防犯拠点センター (みんなの居場所)



## <地域福祉保健計画推進委員会>

### 港北区地域福祉保健計画推進事業 (H18.4~)

#### ひっとプラン地区別計画:『あいの町大倉山』

- ・地元を知ろう! 太尾健康ウォーキング
- ・太尾支えあい祭り
- ・災害時における要援護者の見守り支えあい仕組みづくり
- ・太尾ITサロン
- ・大倉山便利マップの作成

### <元気づくりステーション事業>

- ①地区社協が推進母体として実施(H25.4~)
- ②ボランティア部会、保健活動推進員、高齢者部会、シニアクラブの活動の中で取り組んでいく
- ③防犯拠点センターを中心に、各町内会館を利用

### <港北区社会福祉協議会>

## <社協・部会活動の概略>

### ア. 高齢者部会

- ・一人暮らし高齢者のお茶とお話しの会
- ・太尾フレンドサロン「いこい」  
70歳以上高齢者世帯等対象のサロン

### イ. 青少年部会

- ・青少年環境健全化活動

### ウ. 子育て支援部会、太尾っ子広場

- <未就園児童と保護者を対象にしたサロン>
- ・七夕飾りづくり、クリスマスリースづくり、親子でリズム体操、等 (年10回開催)
- ・母親のための育児教育(幼児の靴着、救急処置)勉強の間、スタッフが児童の保育を担当

### エ. 地域健康部会

- ・グラウンドゴルフ交流会(春・秋)
- ・ペタンク交流会
- ・ウォーキングの集い

### オ. ボランティア部会

(元気づくりステーション)

- ・健康体操 (はまちゃん体操等)
- ・福祉講座(介護・認知症予防、口腔ケア等)
- ・体力向上プログラム
- ・障害者・施設に対する支援

### カ. 太尾ふれあいクラブ

(高齢者への家事支援、等)

- ・買い物、掃除、洗濯、草取り、枝払い、ゴミ出し、見守り・声かけ、パソコン指導、等
- ・担い手の発掘、増員計画推進中

### キ. みんなの居場所での活動

- ・支えあい祭り、ウォーキング、ペタンク、グラウンドゴルフ、等
- ・福祉相談、防犯相談、等
- ・ボランティア活動(エコ畑、各種教室、等)
- ・異世代交流(囲碁、将棋他)
- ・研修会、各種会議
- ・どろっぶ、わーくす太尾、子ども達等が利用

### A. 学校関係の地域活動

- ・学業地連活動への参加
- ・ふれあい給食会への参加
- ・学援隊活動への参加

### B. 「3R夢ふれあいフェスタ」への協賛

### C. 子育て支援「どろっぶデー」への協力

### D. ケアプラザ「ワクワク祭り」への協賛

### <大豆戸地域ケアプラザ>





## これまでの取り組み

篠原地区では、自治会やボランティア団体によって、各自治会館でのミニデイサービス、育児サークルなど、さまざまな福祉活動が古くから行われていました。平成18年度から始まった「わがまち篠原」は、それらの活動をさらに充実させ、また、地域住民が活動団体の枠を超えて安全で安心して暮らせるまちを作るため、「交流」「ボランティア」「安全・安心」「相談・情報(ホームページ)」という4つのテーマで分科会を組織し、活動しています。



<昼食会>



<子育てサロン「らっこ」>

### ～しのはら地区の活動イメージ～

**ミニデイサービス**  
 菊名南(ひな菊)・富士塚(いこいの会)  
 篠原東(いこいの集い)・仲手原(みちくさの会)  
 仲手原南(夢クラブ)・篠原町(お茶の間)  
 篠原西町(西町のつどい)・篠原台町(みどりの会)  
 篠原コポラス、篠原町グリーンコポ(なごみ会)

ひとり暮らし  
**昼食会**

子育てサロン  
**「らっこ」**

コーヒーフレンド  
**「しのはら」**

**わがまち篠原**  
 交流分科会    ボランティア分科会  
 安全・安心分科会    ホームページ分科会

公園遊び・サロン  
**しのはランド**

<しのはら人生一服亭>



お茶のみサロン  
**しのはら人生一服亭**

ボランティア相談  
**しのはら相談室**



<公園遊び・サロン「しのはランド」>

### ～4つの分科会の活動～

## 交流

平成24年度から進めてきた障がい児放課後余暇支援事業の名称を「とも・とも篠原」に決め、年3回活動を行いました。ボランティアを募集し、合計14名の方が活動してくれました。参加された児童の保護者からは「活動が楽しいと自宅でも話している」、「少人数の中で**コミュニケーション**を取り合い、**交流する機会**となった。」との声をいただいています。今年は5月から隔月で**年5回開催予定**です。



<とも・とも篠原のロゴマーク>



<ボランティアのみなさん>



# ボランティア

これまで、文化祭でのパネル展示、障がい者の外出や通学支援をテーマにした講座の開催、養護学校への施設見学会を実施し、**ボランティアへの理解を深める活動**をしてきました。

担い手の世代交代も見据え、今年度はもう一度原点に戻り、**男性や高校生ボランティアの育成**、活動団体同士の交流支援などによって、**ボランティアの裾野を広げる活動**をしていきます。



<住民向け講座の様子>



# 安全・安心

**富士塚自治会**では、要援護者を支援するボランティア隊「富士塚ささえ隊」を結成し、安心カードの配布や、安否確認の訓練を実施してきました。

平成25年度は**篠原台町自治会**で「無事を知らせるマグネットシート」の配布、**菊名南町自治会**では「菊名南町ささえ隊」の結成に向けて検討が始まるなど各自治会に少しずつ活動が広がっています。日頃から顔の見える関係をつくっていくことが災害時に生きると考えています。



<安心カードと訓練の様子>



# ホームページ

**わがまち篠原（ホームページ）**を立ち上げ、毎月2回の更新を行っています。

写真や動画を数多く掲載して見やすくする工夫を行い、**アクセス数も増加**しています。

**地域のホームページ**として行事の様子や様々な活動を紹介することにより、多くの方の参加や活動の活性化につながることを目指しています。

活動の様子を取材してくれる  
**レポーター募集中！**

わがまち篠原

検索

ぜひ一度、ホームページをご覧ください！「わがまち篠原」で検索☆

<ホームページURLのQRコード>



## これから目指していく姿

安全で安心して暮らせるまち  
 ひとりひとりがつくる 篠原  
 子どもも大人もいきいき 篠原  
 みんなで声をかけ合う 篠原

## わたしたちのまちの取り組み

篠原地区では、日々、さまざまな活動が活発に行われています。これからの「わがまち篠原」は、連合自治会や地区社会福祉協議会、各種団体と協力し、お互いの活動をひろげ、ネットワークをつくっていきます。

そのため「ひっとプラン港北」の3つのキーワード（ひろがる、つながる、とどく）を柱として、つぎのような具体策を掲げます。

キーワード		取 り 組 み	
		目 標	具 体 策
ひろがる	理解	●子育てサークルと地域ミニデイとの交流を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会の状況に応じて、可能な開催方法を検討します。</li> <li>開催場所を検討し、増やします。</li> </ul>
	担い手	●ボランティアの交流を図り、新たなボランティアの可能性を広げます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>引続きボランティア講座を実施します。</li> <li>男性ボランティアや、高校生のボランティアなどを増やします。</li> </ul>
つながる	知る	●障がい児の居場所づくりを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい児の居場所「とも・とも篠原」を定期開催します。</li> <li>障がい児への理解を深め、担い手の育成を図ります。</li> </ul>
	活動	●地域活動の更なるネットワーク化を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自治会や各団体の活動を尊重し、ボランティアの交流や、連絡協議会の設置など、横の連携を検討します。</li> </ul>
とどく	情報	●ホームページを活用します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体やサークルの活動予定や活動報告を紹介します。</li> <li>写真・動画を増やし、充実させます。</li> <li>レポーターを探します。</li> </ul>
	早期発見	●安全・安心のため、要援護者を把握し、非常時のための支援活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時のあんしんカード等を検討し、可能な自治会で具体的な形にします。</li> </ul>

## 振り返りの仕方

篠原地区地域福祉保健計画推進委員会にて、定期的に活動を振り返り、推進体制や具体化に向けた進め方などを検証します。あわせて目標と具体策に沿って進捗管理・推進を行います。各分科会を概ね2～3か月に1回開催し、年度末に活動報告会を開催します。

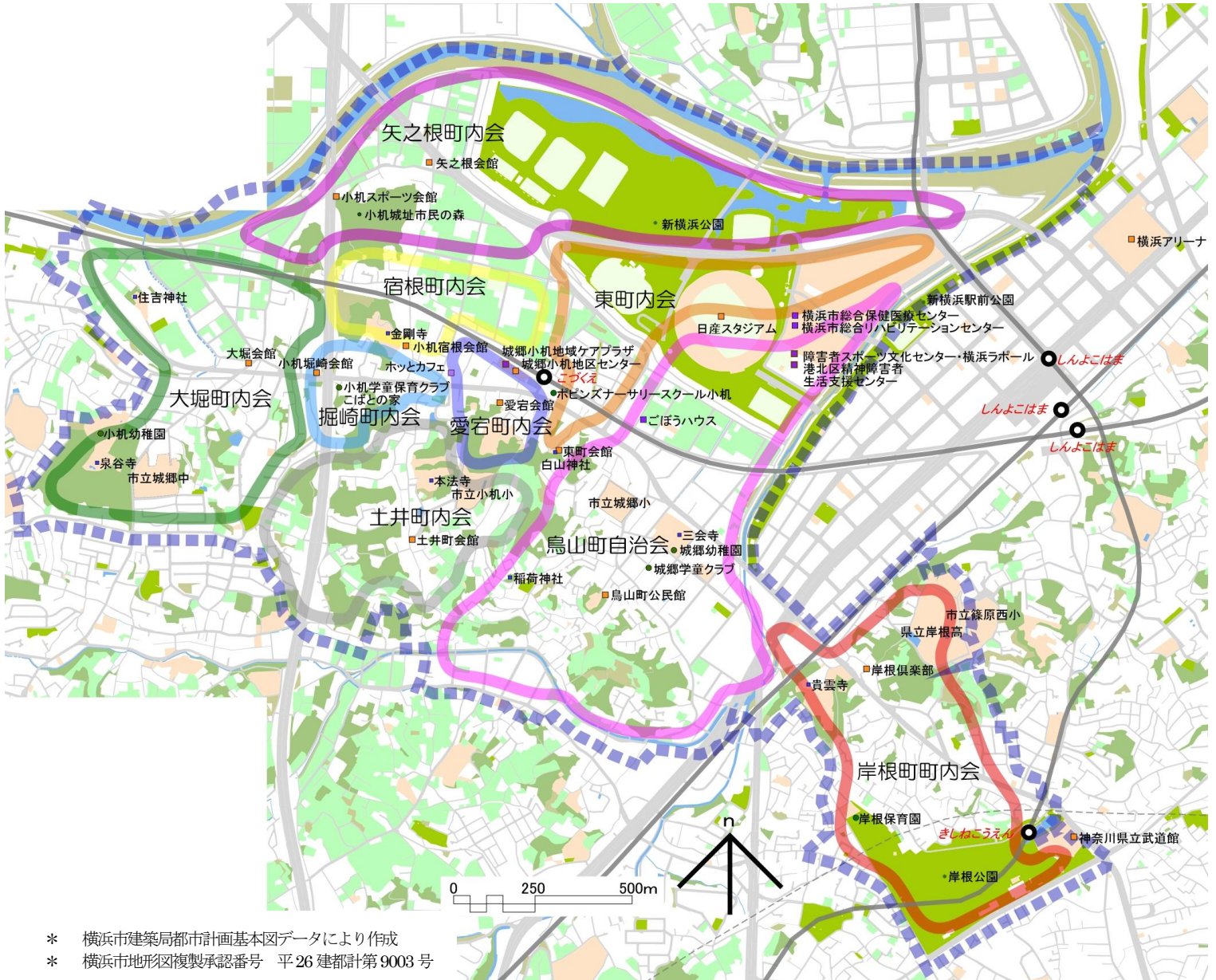
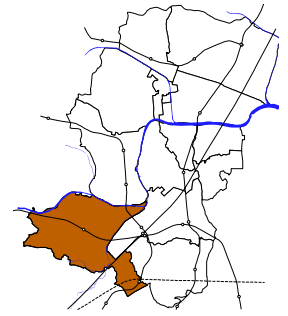
## 発行

「わがまち篠原」推進委員会 委員長 川島武俊(篠原地区連合自治会長)

問合せ先：港北区福祉保健課(☎540-2360) 港北区社会福祉協議会(☎547-2324)



# たすけあうまち城郷



\* 横浜市建築局都市計画基本図データにより作成  
 \* 横浜市地形図複製承認番号 平 26 建都計第 9003 号

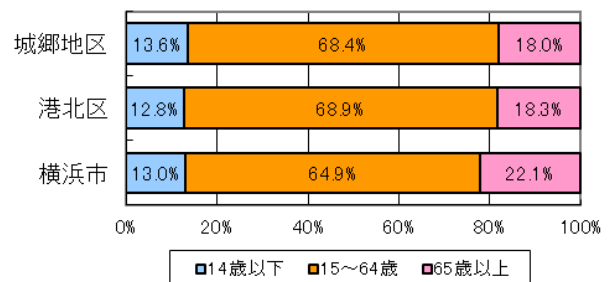
## ◆ 城郷地区の人口

### 世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
城郷地区	10,945	23,723	2.17
港北区	161,726	334,668	2.07
横浜市	1,712,603	3,712,351	2.17

\*平成 26 年 3 月末現在

年齢3区分別人口構成



※「ひとつプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。



## 1. わたしたちのまちの特色

城郷地区は、小机町・鳥山町・岸根町からなり、9つの自治会町内会があります。鉄道駅は、横浜線小机駅と市営地下鉄岸根公園駅があり、新横浜公園、岸根公園、小机城址市民の森、日産スタジアム、横浜労災病院、横浜ラポール、城郷小机地区センター、城郷小机地域ケアプラザなどが点在し、環境や施設などの資源に恵まれています。

現在の人口は23,723人で、10,945世帯が住み、年々少しずつ増える傾向にあります。年少人口比率は13.6%と区の平均より高く、高齢化率は18.0%と区の平均並みとなっており、子育て支援と並行して高齢化への対応が徐々に大きな課題になりつつあります。

小机町と岸根町を中心に、子育て中の新住民の増加が目立ち、新旧住民の相互交流が必要になっているとともに、子育て支援や高齢者のミニデイ、障がい者との交流、見守り活動等といったボランティア活動の担い手拡大や各福祉保健活動を横つなぎするネットワーク化の必要性が強まっています。



子育てサロン



小机城址まつり



城郷小机地域ケアプラザ  
城郷小机地区センター

## 2. これまでの取り組み

### ◆第1期計画



### ◆第2期計画

ひっとプラン港北  
「たすけあうまち城郷」

平成23年度

より始動!



◆3年間の歩みと成果  
—第3期計画に向けて—

#### 「交流」の取り組み

- ① 城郷小机地域ケアプラザによる情報の発信機能強化
- ② 「しろさと地区放課後プラザ」設置
- ③ 「ホットカフェ」の開設
- ④ 「城郷ひろば」「ふれあい昼食会」「城郷よってこ会」の活動
- ⑤ 転倒予防体操や健康体操などのグループ活動
- ⑥ 家事支援ボランティア「城郷ふれあいの会」の活動

#### 「情報・相談」の取り組み

- ① 『ふくしの城郷』『城郷福祉の伝言板』等の発行
- ② 家庭用緊急カードの全戸配布
- ③ 地区民見協による子育てサロンの開催

#### 「ボランティア・担い手」の取り組み

- ① 多くのボランティアが登録し、活動が定着
- ② 自治会町内会によるチラシの配布や掲示板募集案内

#### 6つの取り組み

- ① 城郷よってこ会の地域展開
- ② 城郷地区ボランティア連絡会の設立と取り組み
- ③ しろさと地区放課後プラザの支援
- ④ ホットカフェへの地域支援
- ⑤ 自治会町内会との連携強化
- ⑥ 見守り活動定着への支援

#### 3年間の歩みと成果

関係者の頑張りや地域の理解と協力により、着実に成果をあげつつあります。

一方では、城郷地区支えあい連絡会が取り組んだ「城郷地区見守りネットワーク構築支援事業」の成果に基づき、各自治会町内会の特色を生かした「見守り活動」が地域に定着しつつあります。

### 3. これから目指していく姿

地域みんなが「たすけあうまち城郷」を合言葉に、「ひっとプラン」の基本理念である「誰もが安心して暮らせる城郷」の実現を目指していきます。

- (1) みんなが世代や立場を越えて『交流するまち城郷』の実現
- (2) 必要な情報が伝わり、相談しやすい『安心のまち城郷』の実現
- (3) 助け合いや支援の輪が『とどくまち城郷』の実現
- (4) 担い手が広がり、活動が『つながるまち城郷』の実現

### 4. わたしたちのまちの取り組み

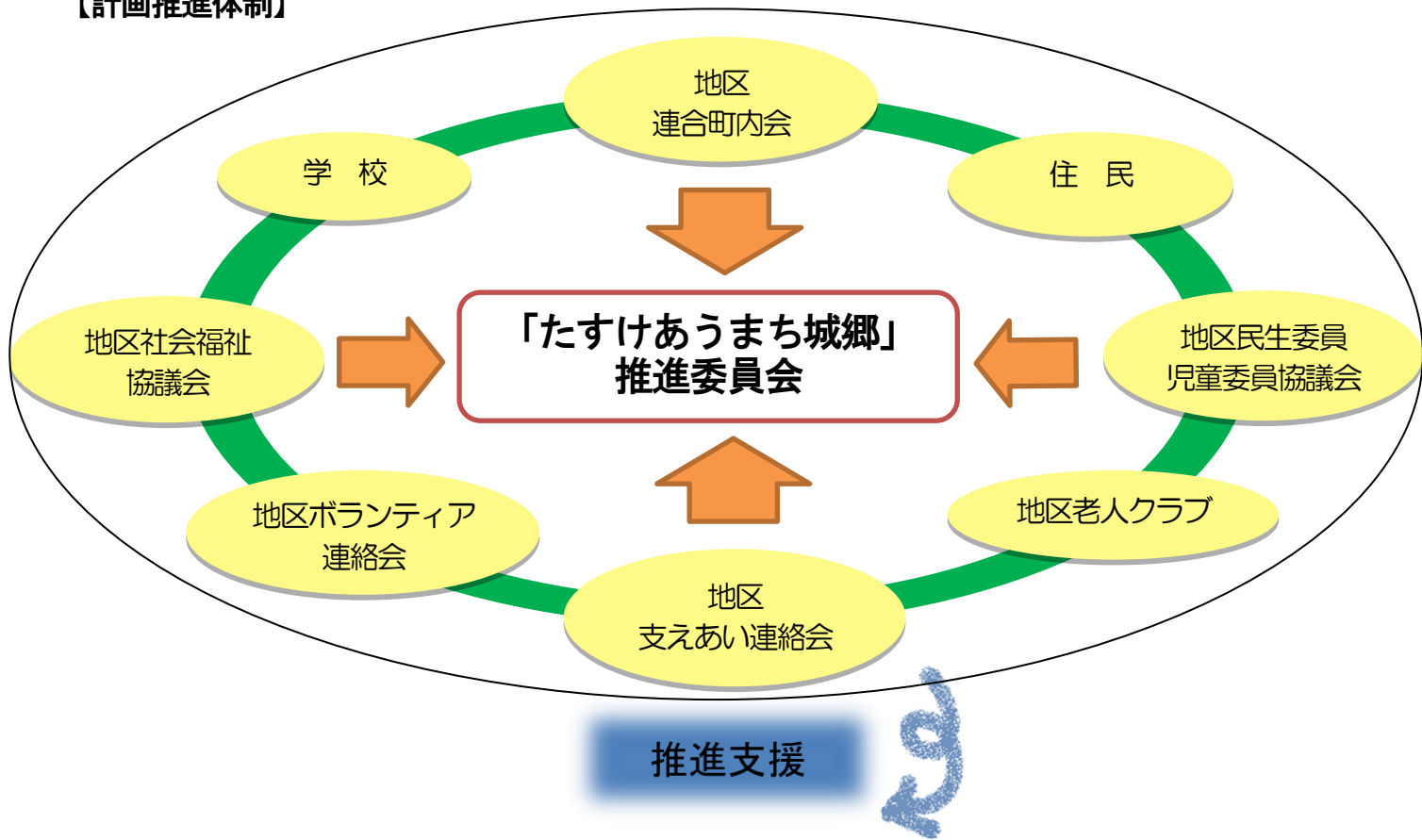
キーワード	取組み	
	目標	具体策
ひろがる	理解	<p>●自治会町内会活動との連携強化</p> <p>○地区連町会議への適切な依頼・報告による理解の促進</p>
	担い手	<p>●城郷地区ボランティア連絡会の取組み</p> <p>各自治会町内会及び各テーマで活動するボランティアグループが協働して、担い手問題等に取組む。</p>  <p>○理事会を定期的を開催する</p> <p>○ボランティア団体相互の情報交換を密にする。 ※情報交換の中から必要に応じて以下の事柄にも取組む</p> <p>○ボランティア相互の交流を図る</p> <p>○担い手育成のための講座を開催する</p>
つながる	町や人を知る	<p>●地区社協活動を通じた、地域福祉保健活動のネットワーク化の推進</p> <p>○現状把握と対応策の検討</p>
	活動	<p>●ホッとカフェへの地域支援</p> <p>※みんなの居場所 =誰もが集える交流の場作りを支援する事業 地域との関わり強化</p>  <p>○施設の地域開放利用の促進 (掲示板へのチラシの掲示、リーフレットの回覧など)</p> <p>○地域の集まりや交流事業への参加 (運営するお母さんによる地域との関係づくり)</p>
とどく	支援	<p>●城郷よってこ会の地域開催</p> <p>毎月行う高齢者サロン「城郷よってこ会」をできるところ(自治会町内会単位)でできる形で実施。</p>  <p>○自治会町内会の状況に応じて、可能な開催方法を検討 (城郷よってこ会・自治会町内会と連携)</p> <p>○開催場所の検討・確保 (町内会館・公民館・ホッとカフェ等)</p>
		<p>●しろさと地区放課後プラザの支援</p> <p>ダウン症、自閉症等の発達障がいのある子どもの居場所事業。事業の拡大及び開催頻度の拡大。</p> <p>○学校との連携方法の検討</p> <p>○年間を通じて定員の確保</p> <p>○開催回数の増加</p>
	発見 早期	<p>●見守り活動定着化への支援</p> <p>○各自治会町内会の特色に応じた活動を展開する。</p>

## 5. ふり返りの仕方

「たすけあうまち城郷」推進委員会が、1年ごとに活動をふり返り、推進体制や具体化に向けた進め方などを検証する司令塔的な役割を果たします。

平成26年度は、6つの取り組みごとに、リーダーを中心として推進、検証を進めます。

### 【計画推進体制】



## 「誰もが安心して暮らせるまち城郷の実現」

<6つの取り組み>

- 城郷よってこ会の地域展開
- しろさと地区放課後プラザへの支援
- 自治会町内会との連携強化
- ボランティア連絡会の取り組み
- ホットカフェへの地域支援
- 見守り活動定着への支援

## 6. 活動風景（写真）



城郷ふれあいの会の活動



小学生向け見守り講演会



しろさと地区放課後プラザの活動

「たすけあうまち城郷」推進委員会発行

◆お問い合わせ 城郷地区社会福祉協議会 事務所(ホットカフェ内)

TEL : 045-473-6300







# ※これまでの取り組み

待ちに待った地域ケアプラザが開所されました。コミュニティハウスと合築となり、新羽地区にとって大変うれしいことです。開所前から委員会を立ち上げ、施設の活用方法を検討してきました。ひとつプラン港北新羽地区計画を進めるにあたってもケアプラザ・コミュニティハウスを大いに活用してゆきたいと考えております。本年度は福祉保健活動と併せて地域ケアプラザ・コミュニティハウスの利用を広めることが大きな課題となります。地域の皆さまのご協力をお願いいたします。

「ひとつプラン港北」新羽地区計画では

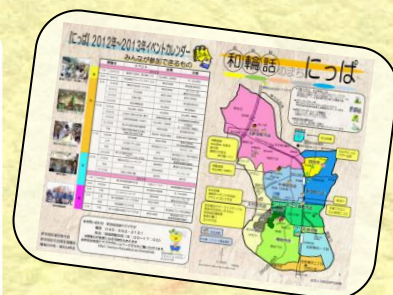
1) 異世代交流分科会 2) 情報の共有分科会 3) まちを知る分科会

3つの分科会がそれぞれ計画に沿った活動を進め成果を上げてきました。残り2年となり残された課題を達成できるように活動を進めます。



## ◎町を知る分科会

気軽に散歩できるように新羽町の散策マップを作成し、全戸配布しました。散歩することで色々な発見があるでしょう。新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウスを活用し、皆様と一緒に会を開き、年齢性別問わず会話の輪を作りたいと思います。



## ◎異世代交流分科会

これまでの異世代交流活動は、ウォーキングやクイズラリー等、屋外イベントに多く取り組んできました。今年度は地域の福祉・保健活動の拠点としてオープンした新羽地域ケアプラザとともに、そのより良い内容を模索し地域の多くの方に参加いただける異世代交流活動を担っていきます。

## ◎情報の共有・周知分科会

「にっば」2013～2014年イベントカレンダーを作成し、町内会員宅に全戸配布しました。新しく転入してきた方のために、掲示や不動産会社を通して配布もしました。今後もこの取り組みを継続し、街のニーズを集約して「カレンダー」に反映させるなど、情報の発信に努めます。

# ～横浜市新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウス～

わが町新羽に待望の地域ケアプラザ・コミュニティハウスができました！！地域の福祉活動や地域活動の新たな拠点として、皆さんどんどん活用していきましょう！！



新羽地区社会福祉協議会  
望月会長



新羽地区連合町内会  
大谷会長



新羽地区民生・児童委員協議会  
松村会長



住所：新羽町 | 240-1  
電話番号：045-542-7207  
FAX：045-531-7011



# ※これから目指していく姿

新羽地区 6,167 世帯の絆をより強くし、「思いやりと花と緑のまちづくり」のために、次の 4 点を基本テーマとして、地域福祉の取り組みを進めます。

- (1) 災害時に援護が必要な人の把握を進め、より充実した活動にしていく。
- (2) 地域の福祉活動の情報の共有や周知の徹底を図る。
- (3) 異世代交流を、より活発にしていく。
- (4) 「新羽」の町を知る活動を進める。

# ※わたしたちの町の取り組み

		取り組み	
		目 標	具 体 策
ひろがる	異世代交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域にある活動グループの周知</li> <li>・ 役員相互の連絡協力ができる体制づくり</li> <li>・ 趣味等の同好会、クラブなどの掘り起こし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町会定例会で、役員にお願いする</li> <li>・ グループに窓口をつくり、その団体の連絡網を活用して情報を伝える</li> <li>・ 町会を通じて聞き取り調査をする</li> </ul>
	町を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町を愛してもらう、町の現状を知る、町の地理を知る</li> <li>・ 町内会各役員（地区社協評議員）及び有志を中心に担い手を確保する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民に見どころの多い「にっば」を PR する</li> </ul>
	情報の共有・周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人材募集の PR の仕方を工夫し、60 歳以上の人達にも活躍してもらう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内会役員会等、各種委員会にて PR する</li> </ul>
つながる	異世代交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な世代が参加して町を歩き、町を知る</li> <li>・ 青少年指導員、スポーツ推進委員、子ども会の三本柱の強化</li> <li>・ グループの催し物などに他のグループが参加し、協力するようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「パワーアップにっば」と老人会がハイキングを計画する</li> <li>・ 青少年指導員、スポーツ推進委員、子ども会の活用を図る。</li> <li>・ 「竹の子にっば」の芋煮会に「たんぼぼにっば」が参加し、「たんぼぼにっば」を老人会が手伝う</li> </ul>
	町を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名所を巡るとともに、福祉施設や避難場所を覚える</li> <li>・ 様々な世代が利用できる山間部と緑道の散策ルートをつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ハイキング、ウォーキングのルートや見所のマップづくり</li> </ul>
	情報の共有・周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年指導員、スポーツ推進委員、町会、子ども会、民生委員児童委員、ボランティア団体それぞれの活動をつなげる</li> <li>・ 小中学校との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各団体と連携して、新羽地区の催し物カレンダーを作って配布する</li> <li>・ 学校・家庭・地域連絡協議会に積極的に参加する</li> </ul>
とどく	異世代交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の年間行事予定をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種団体が年間計画を出し合い、年間行事計画をつくり、掲示板等に掲示する</li> </ul>
	町を知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野菜や果物を直販しているところを知りたい、伝えたい</li> <li>・ 鶴見川周辺にある資源をいかす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マップをつくり、個人でも楽しめるようにする</li> <li>・ 年 2 回程度ウォーキングを開催する</li> <li>・ 鶴見川周辺でコスモスの植栽、ホタルの飛べる環境の再生、10 万本のチューリップ畑づくりなどを進める</li> </ul>
	情報の共有・周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ すべての人にすべての情報を届けるのではなく、必要な人に必要な情報が届くようにする</li> <li>・ 老人会や敬老会行事を通じて高齢者や独居者の情報把握を進める。行政との連携も進める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町会未加入者に対しても PR できるように掲示板を増設し積極的に活用する</li> <li>・ パワーアップにっば、老人会、民生委員から情報を得る</li> </ul>



# 『にっぱ』2014年～2015年イベントカレンダー

## みんなが参加できるもの



新羽地区健民祭



新羽地区相撲大会



新羽連合  
サマーフェスティバル



新羽町合同敬老の集い



新羽神輿渡御

開催日	イベント	会場	主催
<b>2014</b>			
7月	6日(日)	新羽地区相撲大会	新羽小学校 新羽地区相撲連盟
	24日(木)	夏越の大祓 茅の輪くぐり	杉山神社(北新羽) 北・杉山神社
8月	16日(土)	新羽サマーフェスティバル	新羽中学校 新羽町連合町内会
9月	14日(日)	新羽町合同敬老の集い	新羽中学校 新羽町連合町内会 新羽地区社協 異世代交流分科会
10月	5日(日)	新羽神輿渡御	杉山神社 新羽神輿会
	6日(月)	杉山神社 例大祭	杉山神社 杉山神社 奉賛会
	12日(日)	北新羽神輿渡御・例大祭	杉山神社(北新羽) 北・杉山神社 奉賛会 北神輿会
	18日(土)	ふるさと港北 ふれあい祭り	新横浜駅前公園 ふるさと港北ふれあい まつり実行委員会
	19日(日)	新羽地区健民祭	新羽中学校 新羽町連合町内会
	下旬	「横浜市無形民俗文化財」 注連引き大蛇百万遍	新羽小学校 西方寺 注連引き大蛇百万遍 保存会
11月	1日(土)	防災訓練	新羽小学校 新羽小学校区 防災拠点運営委員会
	19日(水)	新羽親睦ゴルフ大会	鹿野山ゴルフ倶楽部 新羽親睦ゴルフ会 実行委員会
	23日(日)	グランドゴルフ大会	新羽小学校 新羽地区スポーツ 推進委員連絡協議会
12月	31日(水)	年越し除夜の鐘	西方寺 西方寺
<b>2015</b>			
1月	11日(日)	第30回 港北駅伝大会	小机フィールド 港北駅伝大会 実行委員会
2月	3日(火)	節分祭	杉山神社(北新羽) 北・杉山神社
3月	未定	パワーアップにっぱ ウォーキング	新羽町内 パワーアップにっぱ
4月	未定	新羽親睦ゴルフ大会	未定 新羽親睦ゴルフ会 実行委員会
5月	下旬	第6回 新羽地区パタンク大会	新羽小学校 新羽地区スポーツ 推進委員連絡協議会

★イベントカレンダーのお問い合わせ 横浜市新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウス  
電話：045-542-7207 担当：地域活動交流（9：00～17：00）



# いいな！ みんなのまち 新吉田



認知症徘徊高齢者見守りネットワーク

さがしてネットが  
はじまりました！

「徘徊かな？」と思ったら～

## さがしてネット

～徘徊高齢者連絡所～

連絡所が不在の場合

昼間 新吉田地域ケアプラザ 592-2151

夜間 港北警察署 546-0110



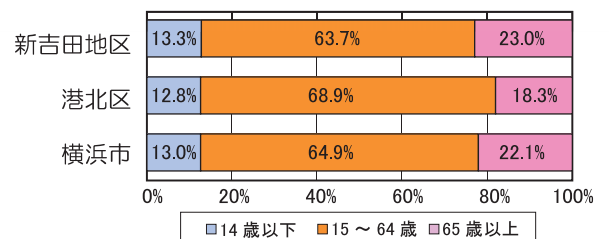
やすらぎの家の看板ができました。

### 世帯数と人口

	世帯数	人口	平均世帯人員
新吉田地区	8,283	18,546	2.24
港北区	161,726	334,668	2.07
横浜市	1,712,603	3,712,351	2.17

\* 平成 26 年 3 月末現在

### 年齢3区分別人口構成



「ひとつプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。

### 災害時要援護者の支援

- ◆平成22年度に調査作成した「支え合いカード」の内容を点検し、いざという時に活かせるよう体制を整えていきます。
- ◆援護体制づくりの検討を進めていきます。

### 高齢者への支援

- ◆認知症徘徊高齢者の早期発見・保護を目的とした「さがしてネット」が立ち上がりました。拠点プレートの掲示・メール配信登録者の増進など更なる充実を図っていきます。
- ◆80歳以上・一人暮らし高齢者が増加しているなか、民生児童委員・「ほっと新吉田」と連携を取り、必要な手助けができるよう継続支援していきます。

### 子育て世帯への支援

- ◆未就園児子育てサロン「よしだっこ」の、益々の充実と参加しやすい環境作りを進めていきます。
- ◆親子で参加できる場を提供します。地域のイベント「ふれあい動物園」や、「親子コンサート」「もみじ畑の収穫体験会」など、新吉田地域で顔の見える活動を行っています。

### 1 私たちのまちは

浜なしやぶどう、タケノコや野菜もたくさん作られている自然いっぱいの中に、新しい街並みが融合した、温かく静かで、とても住みやすい所です。また、高齢者に優しい福祉保健施設が多くある所でもあります。

### 2 頑張った成果

初年度に取り組んだ災害時要援護者支援のための「支え合いカード」の作成。2年目に立ち上がった子育て支援事業「よしだっこ」が順調に活動しています。3年目には念願であった徘徊高齢者見守り事業「さがしてネット」のスタートなど、次々と地域の課題解決に向けて取り組み、大きな成果をあげています。これから益々の充実を図っていきます。

### 3 今年度の取り組み

- 災害時要援護者支援の方策を充実させていきます。
- 認知症徘徊高齢者見守りネットワーク「さがしてネット」の整備拡充を行っています。
- 子育て支援事業「よしだっこ」の事業継続・周知を推進していきます。

家族がいません！



徘徊している家族をさがしているときは、このプレートのかかっている連絡所（拠点）へ声をかけていただくか、プレートにある電話番号へ直接連絡をしてください。

「さがしてネット」が始まりました。

認知症徘徊高齢者の早期発見・保護を目的としています。次のようなときは連絡してくださいね。

「徘徊かな？」と思ったら～

## さがしてネット

～徘徊高齢者連絡所～

連絡所が不在の場合

昼間 新吉田地域ケアプラザ 592-2151

夜間 港北警察署 546-0110

見かけたら

見つけたら

保護したら



認知症徘徊高齢者を、「見つけた」「見かけた」「保護してる」ときもこのプレートのかかっている連絡所（拠点）かもしくは、直接上記のケアプラザ、警察へ連絡してください。

●各自治会会館所在地



### 畑の収穫体験会 もみじ畑



未就園児親子対象広い畑で思いっきり土とふれあい、収穫の喜びをみんなで体験します。地産地消にも一役かっています。

### 子育てサロン「よしだっこ」 中央町内会館



毎月第2木曜日午前開催。未就園児対象。会館は畑の中にあり、外遊びもできて自然いっぱい。ピンクの幟の旗が開催の目印です。参加無料

かわいい看板ができました。新田地区センター入口手前左側の小さな建物です。月・水・金開館気軽に立ち寄り下さいね。電話：045-591-6480

### 地域活動拠点 ボランティアセンター やすらぎの家



### ふれあい動物園 新田公園



新田地区センターとなりの公園で毎年3月に開催する地域のイベント。いつもボニーが待っています。

みなさんの温かい協力をお願いします。



# 私たちのまちの取り組み



キーワード		取 り 組 み	
		目 標	具 体 策
ひろがる	理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇認知症徘徊高齢者見守りネットワーク「さがしてネット」のより細かな体制を整備していきます。</li> <li>◇子育て支援事業「よしだっこ」の継続支援活動の重要性を広めていきます。</li> <li>◇ボランティアセンター「やすらぎの家」の更なる周知を図ります。</li> <li>◇災害時要援護者の支援方策を充実させていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆拠点協力者の追加拡充を図ります。いざという時のメール連絡（伝達）手段の充実を図る為、ケアプラザとの連携を強化していきます。</li> <li>◆「よしだっこ」の開催情報が届くよう、さらに周知を図っていきます。</li> <li>◆やすらぎの家の周知認識をはかる為に新設された看板を活用していきます。</li> <li>◆災害時要援護体制づくりの検討を進めていきます。</li> </ul>
	担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域組織と連携を取り、活動に参加協力する住民を増やせるよう、すすめていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「さがしてネット」登録者、よしだっこ支援協力者、赤ちゃん訪問委員との協力を強化していきます。</li> </ul>
つながる	知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域で活動しているグループと情報を共有できるよう交流を深めていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域活動グループに「さがしてネット」が必要である事の理解、協力を求めています。</li> </ul>
	活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇「さがしてネット」に対する認識の維持、向上を図っていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆システムの点検、認識維持の為、模擬訓練を実施していけるよう取り組んでいきます。</li> </ul>
とどく	情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇必要な所に情報が届けられるよう工夫していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「やすらぎの家」をはじめ、地区センター・町内各所の掲示板へチラシの掲示、また、各町内会班回覧などを行い発信していきます。</li> </ul>
	早期発見	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇誰もが安心して暮らしていけるまちづくりの体制の強化を図っていきます。</li> <li>◇子育て家族 一人暮らし高齢者の孤立を防ぐ為の情報把握をすすめていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆認知症徘徊高齢者見守りネットワーク「さがしてネット」のメール配信登録者に対し、定期的にメルマガ配信を行い、情報の共有を図っていきます。</li> </ul>

**ほっと新吉田**  
～ご利用案内～

新吉田地域の高齢者、障害のある方、「困りごと」に“手”をお貸しします。  
申込み・お問合せ；祝日を除く月・水・金 10時～15時

◆「やすらぎの家」 ☎/FAX 045-591-6480  
◆「ほっと新吉田」 電話 080-5408-9228  
080-6602-7809

港北区ボランティアセンター

～あなたの空いている時間を誰かの為に使いませんか～

「ボランティアを求めている人」「ボランティアをしたい人」からの相談窓口として橋渡しをします。  
また、地域の様々な活動交流の場としても活躍しています。

☎ / FAX：045-591-6480  
開館日：月・水・金 10：00～15：00

「やすらぎの家」は新吉田地区社会福祉協議会と港北区社会福祉協議会協働で運営を行っています。

# もっと・ホットに 「あすなろ」



新吉田あすなろ地区社会福祉協議会

## さがしてネット

新吉田あすなろ地区支え合いネットワーク会議では、認知症高齢者の徘徊(はいかい)に注目し、徘徊高齢者を地域で早期に発見、拠点やケアプラザでの一時保護を行う、地域のネットワーク作りに取り組んでいます。このネットワークを「さがしてネット」と呼びます。

ケアプラザにご連絡くださると 連絡拠点に「さがして依頼シート」を一斉FAXをします。

「徘徊かな？」と思ったらご連絡ください。

### さがしてネット 徘徊高齢者連絡所

新吉田あすなろ地区社会福祉協議会

※連絡所がない場合

**新吉田地域ケアプラザ 592-2151**  
※9:00~17:00以外の時間帯は、警察署へ連絡してください。

**夜 港北警察署 546-0110**

さがしてネット連絡拠点にはこのステッカーが貼ってあります。

さがしてネットメール配信始めました。

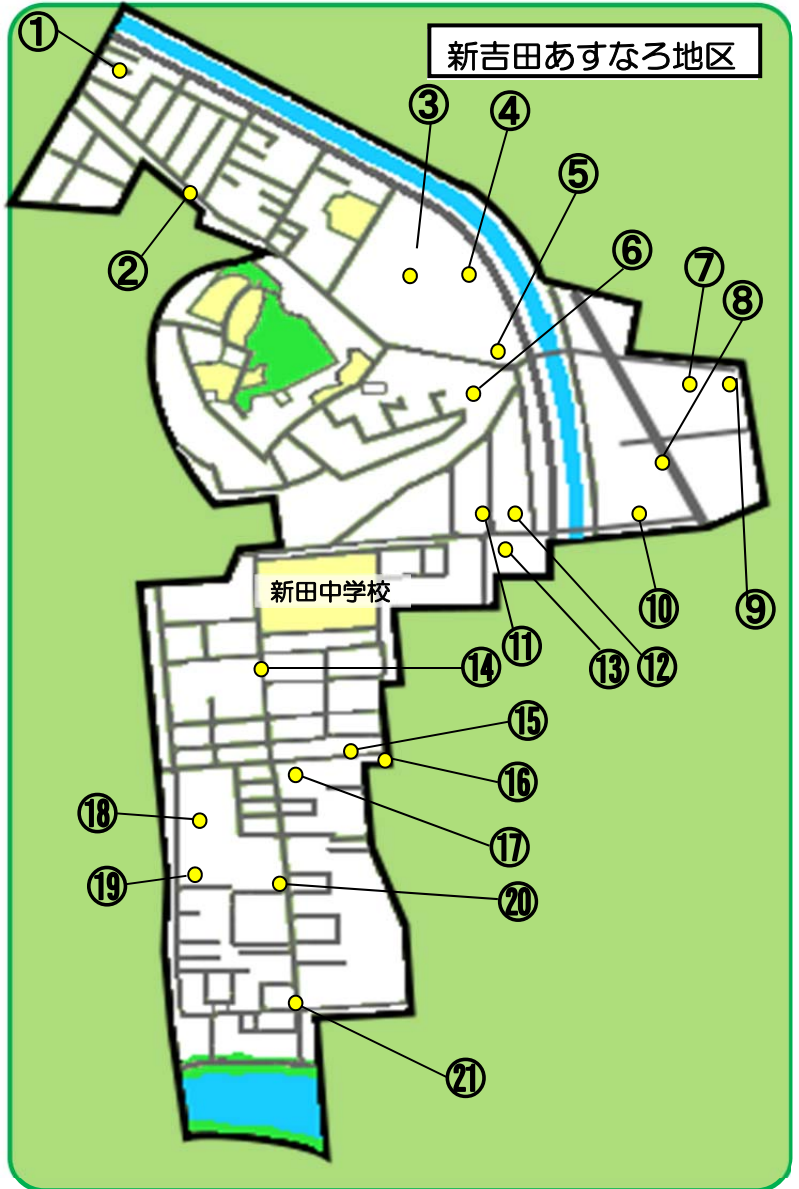
さがしてネットでは地域における徘徊高齢者を地域で早期に発見するための地域のネットワーク作りの拡大を目指し、メール配信システムを導入しました。地域住民の皆さまに登録していただき、認知症徘徊者で方向不明の方が出た際、その方の情報を皆さまの携帯電話にメールでお知らせいたします。登録はとても簡単！  
お手持ちの携帯電話で右のQRコードを読み込んでいただいた後、空メールを送れば完了となります。



QRコード

### さがしてネットとは？

徘徊高齢者の事故やけがを防ぐには、早期に発見・保護することが必要であるという考えから、地域の商店街などの連絡拠点と地域住民（町内会など）で構成されたネットワーク組織です。これは、あすなろ地区の支えあい連絡会で徘徊高齢者の事例について話し合う中で生まれました。



### 「さがしてネット」連絡拠点一覧

- |                       |                |                |
|-----------------------|----------------|----------------|
| ① 菊谷酒店                | ⑩ ホームセンターメイド   | ⑲ 稲葉クリーニング     |
| ② 商業地所                | ⑪ ライネスハイム綱島壹番館 | ⑳ グループホーム あすなろ |
| ③ フォルム綱島クレストワーズ       | ⑫ ライネスハイム綱島貳番館 | ㉑ 理容サロン ウダ     |
| ④ イトーピア綱島 Condominium | ⑬ 吉田米店         |                |
| ⑤ 綱島パーク・ホームズ          | ⑭ フジムラクリーニング   |                |
| ⑥ 名取建設工業株式会社          | ⑮ 平石クリーニング     |                |
| ⑦ 新田米店・クリーニング共和       | ⑯ 佐藤理容館        |                |
| ⑧ みどり書房               | ⑰ 横浜新吉田郵便局     |                |
| ⑨ いなげや綱島店             | ⑱ グリーンコーポ綱島    |                |

#### 【あすなろ地区外の拠点】

- 東急バス新羽営業所
- グループホームひかり
- イオン横浜新吉田店
- ロイヤルよつや 新吉田店
- Dr.Drive 新吉田 SS / (株)サンオータス

※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。



## 1 わたしたちのまちの特色

新吉田あすなろ地区連合町内会には、合計 10 の自治会町内会があります。区域としては小さく、まちづくりの担い手となる人が少ないものの、まとまりは最高と自負しており、だれもが安心して住み続けられるまちづくりを頑張っています。

## 2 これまでの取り組み

新吉田あすなろ地区の 5 か年計画（平成 23～27 年度）に基づいて、次のように様々な活動を推進しています。

### あすなろ地区 3 大イベント



納涼福祉盆踊り大会



防災訓練



ふれあい運動会

特に防災訓練では、障がいのある方の参加を含め年々新しいものを工夫して取り入れ、地域全体で取り組んでいます。災害時に支援が必要な方の把握を行い、日常的な見守りや災害時の支援方法などの検討も進めています。

### ★ さがしてネット発祥のまち あすなろ ★



徘徊高齢者の安全を守る方策のひとつとして、近隣地域にもひろがっている「さがしてネット」はあすなろ地区からはじまりました。「メール配信」もあすなろ地区からはじまっています。

### ★ 元気づくりステーションも充実 ★



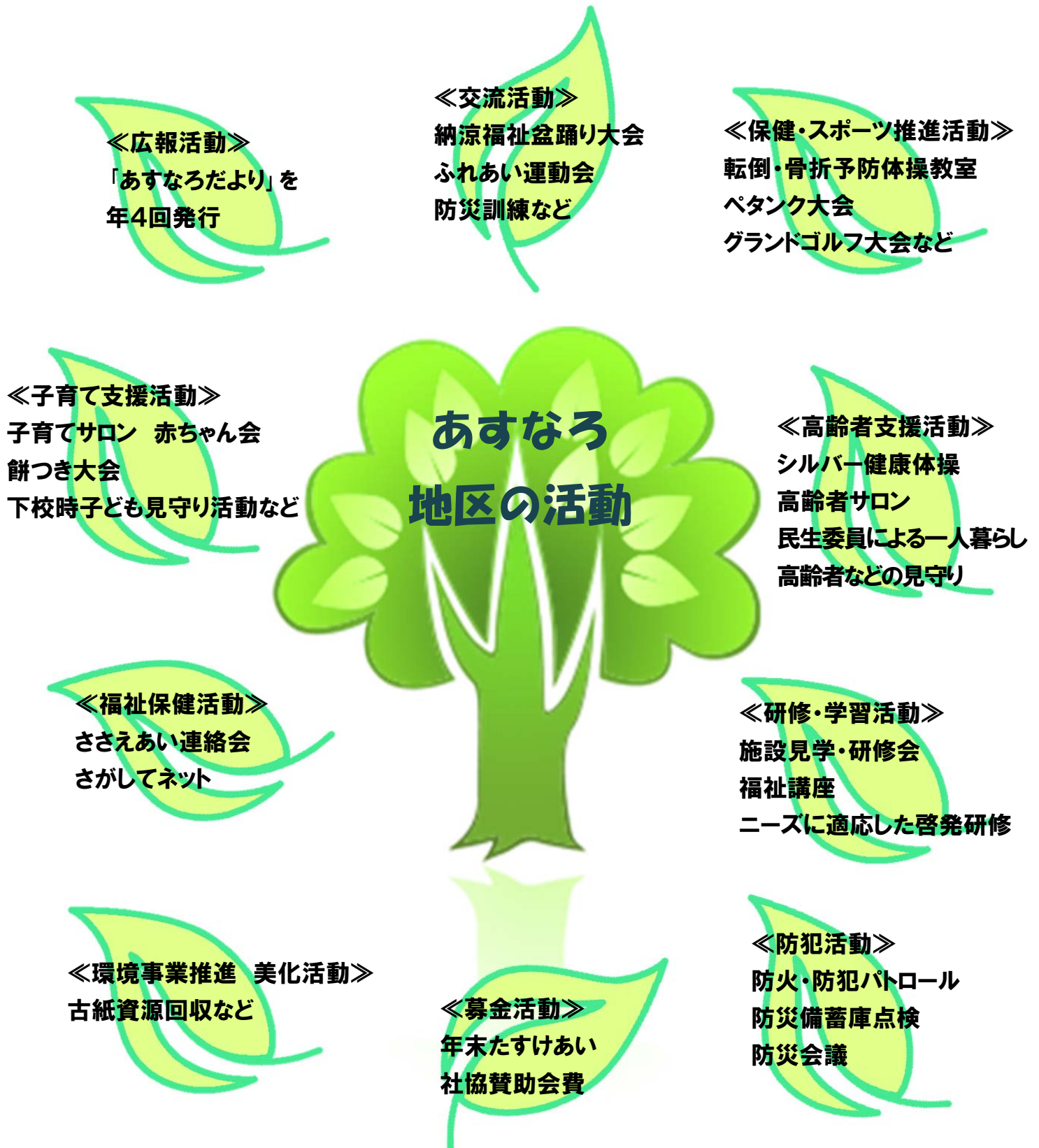
健康体操やお茶を飲みながらためになる講話を聞くなどの様々な活動を行っています。

今後は、地域内での活動に対する理解を深めてもらえるように、あらゆる世代の方が気軽に参加できる仕組みづくりと担い手の確保をすすめていきます。

## 3 これから目指していく姿

新吉田あすなろ地区のスローガンに基づき福祉保健のまちづくり活動をすすめていきます。

- (1) みんながコミュニケーションをとれるまち あすなろ
- (2) 声かけと顔の見える関係づくりのまち あすなろ
- (3) 誰もが困っている人に手を差し伸べられるまち あすなろ
- (4) みんなが交流を深め、まちづくりに参加するまち あすなろ
- (5) 子どもも大人も安心して安全に生活できる、活力あるまち あすなろ



具体的なお知らせ(イベントの開催情報など)は掲示板や回覧板でお知らせします。  
楽しいお知らせがたくさんありますので、見てくださいね！



## 4 わたしたちのまちの取り組み

キーワード		取り組み	
		目標	具体策
みんなが	理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>• みんながコミュニケーションをとれるまち</li> <li>• 声かけと顔の見える関係づくりのまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 認知症の研修会の回数を増やしたり、障がい者やその家族との交流の機会を増やすなど、理解をひろげる取り組みを充実します。</li> <li>• 「あすなろまつり」（グループホーム）への参加、障がい者施設の訪問・見学などを通じて、障がい者や高齢者への理解をひろげる取り組みを充実します。</li> </ul>
	担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>• みんなが交流を深め、まちづくりに参加するまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「納涼福祉盆踊り大会」、「お祭り広場」や「ふれあい運動会」「防災訓練」など地域全体で取り組む交流イベントで、地域福祉保健計画の活動のPRを行い、活動の周知や担い手の確保をすすめます。</li> </ul>
つながる	知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもも大人も安心して安全に生活できる、活力あるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「子育てサロン」を継続するなど、若い世代が安心して住めるような取り組みをすすめます。</li> <li>• 「一人ぐらし高齢者サロン」「シルバー健康体操」「転倒・骨折予防体操教室」などの活動を充実させ、生活支援の必要な高齢者や元気な高齢者の健康維持など、高齢者が安心して元気に暮らせる環境づくりをすすめます。</li> </ul>
	活動		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 隣接する地域と連携して「さがしてネット」をひろげていきます。</li> </ul>
ユキユキ	情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 誰もが困っている人に手を差し伸べられるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ケアプラザの講座やイベントなどを利用して、地域の行事などの情報が多くの人に届くよう工夫します。</li> </ul>
	早期発見		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 推進委員会で検討します。</li> <li>• 「さがしてネット」のしくみをより多くの地域の人に知ってもらうためのチラシやポスターを作成し、徘徊している人への声かけや早期発見ができるようにします。また、「さがしてネット」の情報メール配信のしくみを周知し、より多くの人にすばやく情報が行きわたるようにします。</li> </ul>

## 5 ふり返りの仕方

推進委員会を定期的を開催して、「わたしたちのまちの取り組み」の達成状況を1年ごとにふり返るとともに、新たな取り組みなどを検討し目標とする地域の姿を実現していきます。

## 6 最後に

これからも皆さんの協力や支援を得ながら、この計画をもとに皆さんが新吉田あすなろ地区で安心して住み続けられるまちづくりをすすめていきます。

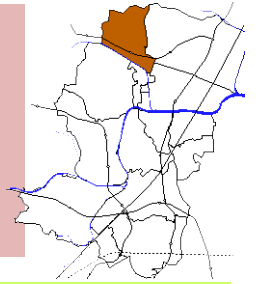
### <推進委員会のメンバー>

新吉田あすなろ連合町内会、新吉田あすなろ地区社会福祉協議会



高田地区キャラクター「たかたん」

# みんなが笑顔、助け合いのまち高田



## わたしたちのまちの取り組み

高齢者や小さなお子さんのいるおうちなど、困っている人に手助けできる人の輪を広げているんだ。



### 住宅自治会「ハートの会」見守り活動

毎月 1 日朝 9 時、家の前に顔出しされた方々に、ハートの会会員が声かけをします。



## ひろがる

### 親と子のつどいの広場「たかたんのうち」

未就学児とその保護者がゆったりと過ごしなが、子育て相談や情報交換をしています。

高田地区で暮らすみんなが交流できると、地域に顔見知りが増えて安心できるね。



### たかたの丘音楽会

連合町内会主催の音楽会。慶應大ジャズバンドと高田中・高田小・高田東小による演奏や合唱で盛り上がります。



## つながる

### 高田地区大運動会

秋空のもと大人から子供までスポーツを通して交流を深めます

高田地区で行われている地域活動やイベント情報をアチコチで発信しているよ。みんなも参加してみてね。



### 広報たかた「翔」

年 2 回（5 月・11 月）発行。高田地区社協の活動をお伝えしています。全戸配布の他、銀行や郵便局にも置いています。



## とどく

### 掲示板

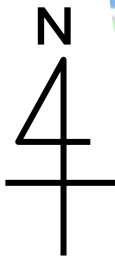
まちの中に 56 か所。最新の情報はこちらでご確認ください。

※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。



# 高田マップ

高田地区には8つの自治会町内会があるのを知ってるかな？



## 高田地区の情報源の紹介

- 高田地区社会福祉協議会 広報たかた「翔」(年2回発行)
- 高田地区社会福祉協議会 ホームページ  
<http://www.takata-shakyo.info/index.html>

検索

- 高田地域ケアプラザ 広報紙「高田つうしん」(毎月発行)  
「たかたん」つうしん コーナーでは各種地域情報を掲載しています。

- ★ 地域防災拠点
- いっとき避難場所 ①～⑨
- 公園

## いっとき避難場所をご存じですか？

大規模な地震が発生した時には、あわてずに地震の揺れがおさまってから、公園・空き地など近くの広くて安全な場所(いっとき避難場所)へ避難します。いざという時に自分がどこに避難するのか下見をしておきましょう。

防災拠点	いっとき避難場所	自治会・町内会
高田東小学校	①高田公園	東町会
	②高田ひまわり公園	親和会、住宅親交会
	③桂幼稚園	住宅自治会
	④高田第六公園	高田町内会2区
	⑤高田第八公園	高田町内会2区
高田中学校	⑥高田第七公園	高田町内会1区
	⑦高田西公園	高田町内会1区
	⑧高田第三公園	西原自治会
	⑨高田地域ケアプラザ 駐車場	高田中央町内会
	※拠点に直接参集	高田町内会3区

★ 高田地区にある2つの地域防災拠点(高田東小学校、高田中学校)では、毎年、防災拠点訓練を実施しています。是非ご家族揃って参加してください。(※開催日時など詳細については、回覧板や掲示板でお知らせします。)



ご近所に自力で避難するのが大変な人がいないか、ちょっと気にかけてあげてください。

\*横浜市建築局都市計画基本図データにより作成  
\*横浜市地形図複製承認番号 平26建都計第9003号



～各自治会町内会の取り組み～

	取り組み	
	目 標	具体策
<b>親和会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要援護者支援の取り組みを継続し、更に精度をあげて充実して行きます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要援護者を把握し、リストの精度を上げます。</li> <li>要援護者の見守り活動を行います。</li> </ul>
<b>自治会 しらすか</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要援護者支援の取り組みを継続します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要援護者が「どのような支援を望んでいるか」をアンケートやヒアリングで聞き取り、支援活動の参考にします。</li> </ul>
<b>中央町内会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要援護者支援の取り組みを継続し、強化します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援者リストの精度をさらに上げます。</li> <li>要支援者の見守りを強化します。</li> </ul>
<b>高田町内会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支えあいカードの充実を図ります。</li> <li>民生委員との連携を密にします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、年2回の見守り活動を行います。</li> <li>民生委員と情報共有化のため、定期会合を実施します。</li> </ul>
<b>東町会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ委員と町会役員の合同会議を開催します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議開催と要支援者カードの更なる更新を行います。</li> </ul>
<b>住宅親交会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町会役員（理事）の中に防災・防犯の担当を決めて、少しずつ取り組みを進展させます。</li> <li>リストにある高齢者の状況を、さらに細かく把握します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>役員の担当を改めて明確にします。</li> <li>新役員体制で少しでも具体化させます。</li> </ul>
<b>西原自治会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援体制・組織を確立させます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各班単位の支援体制を具体的に実施します。</li> </ul>
<b>住宅自治会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要援護者支援として具体的に町会として何をすべきか、何が出来るかを追求していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月1回の顔出し、声かけを継続実施します（会長、副会長、ハートの会会員）。</li> <li>民生委員と会長の連携により、精度の高い災害時要援護者カード台帳の作成・保持をします。</li> <li>町内8地区のそれぞれの地区を代表する8名の地区委員の方々に、要援護者支援事業に対してより一層の関心・関与を促します。</li> </ul>

■ 「みんなが笑顔、助け合いのまち高田」計画推進委員会

委員長： 内山 幹雄

副委員長： 宮田 光明

推進委員： 高田町連合町内会、高田地区社会福祉協議会、高田地区民生委員児童委員協議会